

注3

大学番号：私046

[平成27年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

尚美学園大学 芸術情報学部 音楽応用学科
尚美学園大学 芸術情報学部 舞台表現学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人尚美学園

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法人本部総務部総務課

職名・氏名 課長 エトウ 衛藤 卓也

電話番号 049-246-7374

FAX 049-246-9169

e-mail junbishitsu@s.shobi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

芸術情報学部

＜音楽応用学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況, 経費	21
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	23
6. 留意事項等に対する履行状況等	41
7. その他全般的事項	42

＜舞台表現学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	44
2. 授業科目の概要	48
3. 施設・設備の整備状況, 経費	63
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	64
5. 教員組織の状況	65
6. 留意事項等に対する履行状況等	84
7. その他全般的事項	85

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人尚美学園

(2) 大 学 名

尚美学園大学

(3) 大学の位置

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成21年4月)	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)	松田理事長辞任のため、久保学 長が理事長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 長	(タナベ トシノリ) 田邊 敏憲 (平成26年4月)	(マツダ ヨシユキ) (クボ キミト) 松田 義幸 久保 公人 (平成27年5月) (平成28年4月)	田邊学長辞任のため、松田理事 長が学長代行に就任。 平成27年5月8日変更 (28) 松田学長代行辞任のため、久保 副学長が学長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 部 長	(ミナガワ ヒロシ) 皆川 弘至 (平成18年4月)	(オンダ ノリカズ) 恩田 憲一 (平成28年4月)	皆川学部長退任のため、恩田教 授が学部長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 科 長	(ニシ カズヒコ) 西 和彦 (平成27年4月)	(フルヤマ シュンイチ) 古山 俊一 (平成28年4月)	西学科長辞任のため、古山教授 が学科長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 ()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術情報学部 音楽応用学科 学士(芸術情報)	音楽関係	4年	70人	10人 年次人	300人	変更前編入学定員0人、収容定員280人、平成29年4月変更(29)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70人 (-) [-]	-	70人 (-) [-]	-	70人 (10) [-]	-	70人 (10) [-]	-	1.07倍	
志願者数	108 (-) [4]	- (-) [-]	80 (-) [5]	- (-) [-]	79 (0) [5]	- (-) [-]	109 (0) [10]	- (-) [-]		
受験者数	105 (-) [4]	- (-) [-]	79 (-) [5]	- (-) [-]	78 (0) [5]	- (-) [-]	107 (0) [10]	- (-) [-]		
合格者数	105 (-) [4]	- (-) [-]	79 (-) [5]	- (-) [-]	78 (0) [5]	- (-) [-]	107 (0) [10]	- (-) [-]		
B 入学者数	88 (-) [4]	- (-) [-]	71 (-) [5]	- (-) [-]	66 (0) [5]	- (-) [-]	78 (0) [9]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.25		1.01		0.94		1.11			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	88 [4] (0)	— [—] (—)	71 [5] (0)	— [—] (—)	66 [5] (0)	— [—] (—)	79 [9] (1)	— [—] (—)	
2 年次			83 [4] (0)	— [—] (—)	72 [5] (3)	— [—] (—)	65 [5] (6)	— [—] (—)	
3 年次					73 [4] (0)	— [—] (—)	63 [4] (0)	— [—] (—)	
4 年次							72 [4] (0)	— [—] (—)	
計							279 [22] (7)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	88 人	5 人	平成27年度	5 人	0 人	就学意欲の低下2人、他の教育機関への入学・転学2人、学生個人の心身に関する事情1人
平成28年度	154 人	9 人	平成27年度	7 人	1 人	就学意欲の低下1人、他の教育機関への入学・転学2人、就職1人、学生個人の心身に関する事情1人、除籍1人、その他(経済的理由)1人
			平成28年度	2 人	0 人	就学意欲の低下1人、学生個人の心身に関する事情1人
平成29年度	211 人	11 人	平成27年度	1 人	0 人	就学意欲の低下1人
			平成28年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学2人、その他(経済的理由)2人
			平成29年度	6 人	1 人	就学意欲の低下1人、他の教育機関への入学・転学5人
平成30年度	279 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	732 人	25 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{88} = \boxed{5.68} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{154} = \boxed{5.84} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{211} = \boxed{5.21} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{279} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<芸術情報学部 音楽応用学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
教 学 人 間 基 礎 カ ル ビ ン 技 術 カ ル ビ ン 文 化 理 解 目 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後		2							1	
	キャリアと自己形成	1前・後		2							1	
	古典的名作の世界	1前・後		2							1	
	知の冒険	1前・後		2							1	
	基礎就業力養成ゼミナールA	1前		1							2	
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前		1							2	
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後		1							2	
	コーラスA	1前		1							1	
	コーラスB	1後		1							1	
	生涯スポーツ論	1後		2							1	
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前		1							1	
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後		1							1	
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後		1							2	
	スポーツ表現D(テニス)	1後		1							1	
	スポーツ表現E(卓球)	1後		1							1	
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前		1							1	
	情 報 技 術 力	情報リテラシーⅠ	1前	2								7
		情報リテラシーⅡ	1後	2								7
		Webデザイン基礎	1後	2								2
		データ分析法Ⅰ	1前	2								1
		データ分析法Ⅱ	1後・2後	2								1
		ビジネスプログラミングⅠ	2前	4								1
		ビジネスプログラミングⅡ	2後	4								1
		データ構造論	1後	2								1
		情報システム概論	1前・後	2								1
		確率と統計基礎	1前	2								1
	情報学概論	1前・後	2								1	
異 文 化 理 解 目 力	英語Ⅰ	1前	1								9	
	英語Ⅱ	1後	1								9	
	英語Ⅲ	2前	1								9	
	英語Ⅳ	2後	1								9	
	選択英語Ⅰ	1前	1								3	
	選択英語Ⅱ	1後	1								3	
	選択英語Ⅲ	2前	1								3	
	選択英語Ⅳ	2後	1								3	
	ドイツ語Ⅰ	1前	1								1	
	ドイツ語Ⅱ	1後	1								1	
ドイツ語Ⅲ	ドイツ語Ⅲ	2前	1								1	
	ドイツ語Ⅳ	2後	1								1	
	フランス語Ⅰ	1前	1								1	
	フランス語Ⅱ	1後	1								1	
	フランス語Ⅲ	2前	1								1	
	フランス語Ⅳ	2後	1								1	
	イタリア語Ⅰ	1前	1								1	
	イタリア語Ⅱ	1後	1								1	
	イタリア語Ⅲ	2前	1								1	
	イタリア語Ⅳ	2後	1								1	
イタリア語Ⅴ	イタリア語Ⅴ	3前	1								1	
	イタリア語Ⅵ	3後	1								1	
	スペイン語Ⅰ	1前	1								1	
	スペイン語Ⅱ	1後	1								1	
	スペイン語Ⅲ	2前	1								1	
	スペイン語Ⅳ	2後	1								1	
	中国語Ⅰ	1前	1								1	
	中国語Ⅱ	1後	1								1	
	中国語Ⅲ	2前	1								1	
	中国語Ⅳ	2後	1								1	
韓国語Ⅰ	韓国語Ⅰ	1前	1								1	
	韓国語Ⅱ	1後	1								1	
	韓国語Ⅲ	2前	1								2	
	韓国語Ⅳ	2後	1								2	

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・ 兼担
				必修 修 単	自由 由	自 教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	助 手		
教 学 人 間 基 礎 カ ル ビ ン 技 術 カ ル ビ ン 文 化 理 解 目 力	学 生 間 基 礎 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1	
		キャリアと自己形成	1前・後	2							1	
		古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0	
		知の冒険	1前・後	2							1	
		基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0	
		基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							1	
		基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							1	
		コーラスA	1前	1							1	
		コーラスB	1後	1							1	
		生涯スポーツ論	1後	2							1	
		スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1	
		スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1	
		スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2	
		スポーツ表現D(テニス)	1後	1							1	
		スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1	
		スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1	
		情 報 技 術 力	情報リテラシーⅠ	1前	2							10
			情報リテラシーⅡ	1後	2				1			9
	Webデザイン基礎		1後	2							2	
	データ分析法Ⅰ		1前	2							1	
	データ分析法Ⅱ		1後・2後	2							1	
	ビジネスプログラミングⅠ		2前	4							1	
	ビジネスプログラミングⅡ		2後	4							1	
	データ構造論		1後	2							1	
	情報システム概論		1前・後	2							1	
	確率と統計基礎		1前・後	2							2	
	情報学概論	1前・後	2							1		
異 文 化 理 解 目 力	英語Ⅰ	1前	1							12		
	英語Ⅱ	1後	1							12		
	英語Ⅲ	2前	1							10		
	英語Ⅳ	2後	1							10		
	選択英語Ⅰ	1前	1							4		
	選択英語Ⅱ	1後	1							4		
	選択英語Ⅲ	2前	1							2		
	選択英語Ⅳ	2後	1							2		
	ドイツ語Ⅰ	1前	1							1		
	ドイツ語Ⅱ	1後	1							1		
	ドイツ語Ⅲ	2前	1							1		
	ドイツ語Ⅳ	2後	1							1		
	フランス語Ⅰ	1前	1							1		
	フランス語Ⅱ	1後	1							1		
	フランス語Ⅲ	2前	1							1		
	フランス語Ⅳ	2後	1							1		
	イタリア語Ⅰ	1前	1							1		
	イタリア語Ⅱ	1後	1							1		
	イタリア語Ⅲ	2前	1							1		
	イタリア語Ⅳ	2後	1							1		
イタリア語Ⅴ	3前	1							1			
イタリア語Ⅵ	3後	1							1			
スペイン語Ⅰ	1前	1							1			
スペイン語Ⅱ	1後	1							1			
スペイン語Ⅲ	2前	1							1			
スペイン語Ⅳ	2後	1							1			
中 国 語 韓 国 語	中国語Ⅰ	1前	1							1		
	中国語Ⅱ	1後	1							1		
	中国語Ⅲ	2前	1							1		
	中国語Ⅳ	2後	1							1		
	韓国語Ⅰ	1前	1							1		
	韓国語Ⅱ	1後	1							1		
	韓国語Ⅲ	2前	1							1		
	韓国語Ⅳ	2後	1							1		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数	専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修 修	選択 自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 異 文 化 の 理 解 力	英語圏文化論	1前・後	2						1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2						1
	フランス語圏文化論	1前・後	2						1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2						1
	中国語圏文化論	1前・後	2						2
	韓国語圏文化論	1前・後	2						1
	日本語Ⅰ	1前	2						3
	日本語Ⅱ	1後	2						4
	日本語Ⅲ	2前	2						3
	日本語Ⅳ	2後	2						4
	日本文化論	1前・後	2						1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2						1
	哲学	1前・後	2						1
	法と社会	1前	2						2
	社会と人間	1前	2						1
	人間の心理	1前・後	2						2
	文化人類学	1前・後	2						1
	暮らしと文化	1後	2						1
	音楽と社会	1前・後	2						1
	スポーツと社会	1後	2						2
	クラシック音楽	1前・後	2						1
	文学	1前・後	2						1
養 と 文 化	文学(日本文学)	1前・後	2						1
	美術	1前・後	2						2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2						1
	歴史	1後	2						1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2						1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1後	2						1
	情報化と社会	1後	2						1
	ジャーナリズム	1前	2						1
	著作権	1前・後	2						1
	コミュニケーションの心理	1前・後	2						1
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2						1
	ポピュラー音楽	1前・後	2		1				1
	日本国憲法	1後	2						1
	アート・マネジメント	1前・後	2						2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2						1
	現代社会と経済	1前・後	2						1
	現代社会と政治	1前	2						1
	地球と環境	1前・後	2						1
	現代の企業経営	1後	2						1
	現代の国際社会	1前	2						1
	都市と建築	1前・後	2						1
科 の 諸 相	スポーツ国際支援	1前	2						1
	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2						1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2						1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2						1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1後	2						1
	現代の諸相特演(著作権)	1後	2						1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2						1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2						1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2						1
	西洋文化と諸芸術	2後	2						2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2						1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2						1
	都市と芸術	2前	2						1
	都市と芸術特演	2前	2						1
	ビューティ文化	2前・後	2						1
	コンピュータ概説	1前	2						1
	芸術職業論	1後	2		1				1
	音楽基礎論	1前・後	2						1
	音響基礎論	1前	2						1
	映像基礎論	1後	2						1
	デザインの基礎	1前・後	2						1
目 共 通 専 門 科 目	MIDI演習	1前・後	1						1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2						2
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2						2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2						1
	日本音楽史	1前・後	2						1
	日本芸能史	1前・後	2						1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数	専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修 修	選択 自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 異 文 化 の 理 解 力	英語圏文化論	1前・後	2						1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2						1
	フランス語圏文化論	1前・後	2						1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2						1
	中国語圏文化論	1前・後	2						1
	韓国語圏文化論	1前・後	2						1
	日本語Ⅰ	1前	2						3
	日本語Ⅱ	1後	2						3
	日本語Ⅲ	2前	2						3
	日本語Ⅳ	2後	2						3
	日本文化論	1前・後	2						1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2						1
	哲学	1後	2						1
	法と社会	1前	2						1
	社会と人間	1前	2						1
	人間の心理	1前・後	2						2
	文化人類学	1前・後	2						1
	暮らしと文化	1後	2						1
	音楽と社会	1前	2						1
	スポーツと社会	1後	2						2
	クラシック音楽	1前・後	2						1
	文学	1後	2						1
養 と 文 化	文学(日本文学)	1前・後	2						1
	美術	1前・後	2						2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2						1
	歴史	1前	2						1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2						1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前	2						1
	情報化と社会(未開講)	1後	2						1
	ジャーナリズム	1前	2						1
	著作権	1前・後	2						1
	コミュニケーションの心理	1後	2						1
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2						1
	ポピュラー音楽	1後	2						1
	日本国憲法	1前・後	2						1
	アート・マネジメント	1前・後	2						2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2						1
	現代社会と経済	1後	2						1
	現代社会と政治	1前	2						1
	地球と環境	1前・後	2						1
	現代の企業経営	1後	2						1
	現代の国際社会(未開講)	1前	2						0
	都市と建築	1前・後	2						1
	スポーツ国際支援	1前	2						1
科 の 諸 相	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2						1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2						1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2						1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1後	2						1
	現代の諸相特演(著作権)	1前	2						1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2						1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2						1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)(未開講)	1後	2						0
	西洋文化と諸芸術	2前・後	2						1
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2						1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2						1
	都市と芸術	2前	2						1
	都市と芸術特演	2後	2						1
	ビューティ文化	2前・後	2						1
	コンピュータ概説	1前	2						1
	芸術職業論	1後	2		1				2
	音楽基礎論	1前・後	2						1
	音響基礎論	1前	2						1
	映像基礎論	1後	2						1
	デザインの基礎	1前・後	2						1
目 共 通 専 門 科 目	MIDI演習	1前・後	1						1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2						1
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2						1
	ポピュラー音楽史	1前・後	2				0		1
	日本音楽史	1前・後	2						1
	日本芸能史	1前・後	2						1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸 学 部 共 通 情 報 学 目	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1
	美学	1前・後	2							2
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2			1				
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前	2			1				
	情報法制	1前・後	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2			1				
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前	2							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
報 音 基 礎 科 目 音 楽 応 用 メ デ イ ア ア ル ゴ リ ズ 目	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
	音響リテラシー	1前	2							2
	映像リテラシー	1後	2			1				
	著作権概論	1後	2			1				
	アナログ音源論	2前	2			1				
	デジタル音源論	2後	2			1				
	知的財産権入門	2前	2			1				1
	音楽著作権	2前	2							1
	コマーシャル研究	2後	2			1				1
	起業論	3前	2			1				
	専攻実技Ⅰ	1前	2			1	1			6
	専攻実技Ⅱ	1後	2			1	1			6
	専攻実技Ⅲ	2前	2			1	1			6
	専攻実技Ⅳ	2後	2			1	1			6
	専攻実技Ⅴ	3前	2			1	1			6
	専攻実技Ⅵ	3後	2			1	1			6
	ミュージック・セオリー	1前	2			1				1
	イヤードレーニングⅠ	1前	1				1			2
	イヤードレーニングⅡ	1後	1				1			2
	イヤードレーニングⅢ	2前	1				1			1
	イヤードレーニングⅣ	2後	1				1			1
専 門 科 目	ハーモニック・セオリーⅠ	1後	1			1				3
	ハーモニック・セオリーⅡ	2前	1			1				3
	ハーモニック・セオリーⅢ	2後	1			1				2
	ハーモニック・セオリーⅣ	3前	1			1				2
	ハーモニック・セオリーⅤ	3後	1			1				1
	ハーモニック・セオリーⅥ	4前	1			1				1
	電子楽器概論	2前	2			1				1
	メディア作品分析Ⅰ	2前	2			1				1
	メディア作品分析Ⅱ	2後	2			1				1
	DAW活用研究Ⅰ	3前	2							1
	DAW活用研究Ⅱ	3後	2							1
	録音制作演習Ⅰ	3前	2							1
	録音制作演習Ⅱ	3後	2							1
	音楽ビジネスA	1前	2			1				
	音楽ビジネスB	1後	2			1				
	音楽ビジネスC	2前	2			1				
	音楽ビジネスD	2後	2			1				
	音楽ビジネスE	3前	2			2	1			
	音楽ビジネスF	3後	2			2				
	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1				
	サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2			1				
目 目 ス	出版編集ソフト演習	1後	2							1
	ソーシャルメディアと音楽	2前	2							1
	マネージメント心理学	2前	2							1
	ビジネス著作権	2後	2							1
	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2							1
	コンサートビジネス演習	2後	2							1
	ライブハウス文化論	2後	2							1
	出版編集研究	2前	2			1				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸 学 部 共 通 情 報 学 目	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1
	美学	1後	2							1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2			1	1			0
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前・後	2			1				
	情報法制	1前	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2			1				
	舞台芸術運営論(未開講)	1前・後	2							0
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前・後	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2							2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
	認知心理学B	1後	2							1
報 音 基 礎 科 目 音 楽 応 用 メ デ イ ア ア ル ゴ リ ズ 目	感性音響学	2前・後	2							1
	音響リテラシー	1前	2					1		0
	映像リテラシー	1後	2			0		1		0
	著作権概論	1後	2			1				
	アナログ音源論	2前	2			1				
	デジタル音源論	2後	2			1				
	知的財産権入門	2前	2			0				1
	音楽著作権	2前	2							1
	コマーシャル研究	2後	2			1				1
	起業論	3前	2			0	1			
	専攻実技Ⅰ	1前	2			2	0	2		4
	専攻実技Ⅱ	1後	2			2	0	2		5
	専攻実技Ⅲ	2前	2			2	0	1		4
	専攻実技Ⅳ	2後	2			2	0	1		4
	専攻実技Ⅴ	3前	2			1	0	1		5
	専攻実技Ⅵ	3後	2			1	0	1		5
	ミュージック・セオリー	1前	2			1	0			3
	イヤードレーニングⅠ	1前	1					1		2
	イヤードレーニングⅡ	1後	1					1		2
	イヤードレーニングⅢ	2前	1				0			3
	イヤードレーニングⅣ	2後	1				0			3
専 門 科 目	ハーモニック・セオリーⅠ	1後	1			0				3
	ハーモニック・セオリーⅡ	2前	1			1	0			2
	ハーモニック・セオリーⅢ	2後	1			0				2
	ハーモニック・セオリーⅣ	3前	1			1	0			1
	ハーモニック・セオリーⅤ	3後	1			1	0			
	ハーモニック・セオリーⅥ	4前	1			1	0			
	電子楽器概論	2前	2			1				1
	メディア作品分析Ⅰ	2前	2			0				1
	メディア作品分析Ⅱ	2後	2			0	0			1
	DAW活用研究Ⅰ	3前	2							1
	DAW活用研究Ⅱ	3後	2							1
	録音制作演習Ⅰ	3前	2				1			0
	録音制作演習Ⅱ	3後	2			1	0			0
	音楽ビジネスA	1前	2			1	0			
	音楽ビジネスB	1後	2			0	1			
	音楽ビジネスC	2前	2			1				
	音楽ビジネスD	2後	2			1	0	0		
	音楽ビジネスE	3前	2			2	1			
	音楽ビジネスF	3後	2			2				
	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1				
	サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2			1				
目 目 ス	出版編集ソフト演習	1後	2							1
	ソーシャルメディアと音楽	2前	2							1
	マネージメント心理学	2前	2							1
	ビジネス著作権	2後	2							1
	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2							1
	コンサートビジネス演習	2後	2							1
	ライブハウス文化論	2後	2			1				0
	出版編集研究	2前	2			0				1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸術 音楽 情報 応用 科学 部 専 門 科 目	物理音響学Ⅰ	1前	2			1				
	物理音響学Ⅱ	1後	2			1				
	音楽構造論Ⅰ	1前	2							1
	音楽構造論Ⅱ	1後	2							1
	コンピュータ音楽Ⅰ	1前	2	1						2
	コンピュータ音楽Ⅱ	1後	2	1						2
	コンピュータ音楽Ⅲ	2前	2	1						2
	コンピュータ音楽Ⅳ	2後	2	1						2
	映像論	2前	2							1
	映像音響論	2後	2							1
	会計&経営モデル演習	3後	2	1						1
	インターンシップⅠ	2・3前	2		2	2				
	インターンシップⅡ	2・3後	2		2	2				
	基礎演習Ⅰ	1前	1			2	1			2
	基礎演習Ⅱ	1後	1			2	1			2
	基礎演習Ⅲ	2前	1			2	1			2
ゼミ ナール 目	基礎演習Ⅳ	2後	1			1	1			3
	総合演習Ⅰ	3前	2			4	3	1		
	総合演習Ⅱ	3後	2			4	3	1		
	卒業研究	4通	4			4	3	1		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸術 音楽 情報 応用 科学 部 専 門 科 目	物理音響学Ⅰ	1前	2			1				
	物理音響学Ⅱ	1後	2			1				
	音楽構造論Ⅰ	1前	2	0						1
	音楽構造論Ⅱ	1後	2							1
	コンピュータ音楽Ⅰ	1前	2	1						0
	コンピュータ音楽Ⅱ	1後	2	1						0
	コンピュータ音楽Ⅲ	2前	2	0						1
	コンピュータ音楽Ⅳ	2後	2	0						1
	映像論	2前	2							1
	映像音響論	2後	2	1						0
	会計&経営モデル演習	3後	2	0	1					0
	インターンシップⅠ	2・3前	2	3	1					0
	インターンシップⅡ	2・3後	2	3	1					0
	基礎演習Ⅰ	1前	1	2	0					0
	基礎演習Ⅱ	1後	1	1						0
	基礎演習Ⅲ	2前	1	1						0
ゼミ ナール 目	基礎演習Ⅳ	2後	1	0	1	1				0
	総合演習Ⅰ	3前	2	3	2	1				0
	総合演習Ⅱ	3後	2	3	2	1				0
	卒業研究	4通	4	4	2	2				0

【平成27年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 学 人 間 基 礎 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							1
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							0
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
養 び 術 力	情報リテラシー I	1前	2							7
	情報リテラシー II	1後	2							7
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前	2							1
	情報学概論	1前・後	2							1
異 文 化 の 理 解 力	英語 I	1前	1							9
	英語 II	1後	1							9
	英語 III	2前	1							9
	英語 IV	2後	1							9
	選択英語 I	1前	1							3
	選択英語 II	1後	1							3
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
目 力	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							2
	韓国語 IV	2後	1							2
	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 学 人 間 基 礎 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							1
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
養 び 術 力	情報リテラシー I	1前	2							10
	情報リテラシー II	1後	2							8
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前・後	2							2
	情報学概論	1前・後	2							1
異 文 化 の 理 解 力	英語 I	1前	1							11
	英語 II	1後	1							11
	英語 III	2前	1							12
	英語 IV	2後	1							12
	選択英語 I	1前	1							4
	選択英語 II	1後	1							4
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
目 力	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							2
	韓国語 IV	2後	1							2
	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 の 力	日本語Ⅰ	1前	2							3
	日本語Ⅱ	1後	2							4
異文化理解力	日本語Ⅲ	2前	2							3
	日本語Ⅳ	2後	2							4
文化力	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
人	哲学	1前・後	2							1
	法と社会	1前	2							2
間	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
文化	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
と	音楽と社会	1前・後	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
文	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1前・後	2							1
化	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
養	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1後	2							1
科	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1後	2							1
目	情報化と社会	1後	2							0
	ジャーナリズム	1前	2							1
目	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理(未開講)	1前・後	2							0
目	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1前・後	2			1				1
目	日本国憲法	1後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
目	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1前・後	2							1
目	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
目	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会	1前	2							1
目	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
目	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2							1
目	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1後	2							1
目	現代の諸相特演(著作権)	1後	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
目	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2							1
目	西洋文化と諸芸術	2後	2							2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
目	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
目	都市と芸術特演	2前	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
目	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2			1				1
目	音楽基礎論	1前・後	2							1
	音響基礎論	1前	2							1
目	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
目	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							2
目	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
目	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
目	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
目	空間芸術論	1前	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 の 力	日本語Ⅰ	1前	2							4
	日本語Ⅱ	1後	2							4
異文化理解力	日本語Ⅲ	2前	2							4
	日本語Ⅳ	2後	2							4
文化力	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
人	哲学	1後	2							1
	法と社会	1前	2							1
間	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
文化	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
と	音楽と社会	1前・後	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
文	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1前・後	2							1
化	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
養	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1前	2							1
科	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前	2							1
目	情報化と社会	1後	2							1
	ジャーナリズム	1前	2							1
目	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理	1後	2							1
目	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1前・後	2							1
目	日本国憲法	1前・後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
目	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1後	2							1
目	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
目	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会	1前	2							1
目	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
目	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2							1
目	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1前	2							1
目	現代の諸相特演(著作権)	1前	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
目	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2							0
目	西洋文化と諸芸術	2後	2							2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
目	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
目	都市と芸術特演	2後	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
目	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2			1				2
目	音楽基礎論	1前・後	2							1
	音響基礎論	1前	2							1
目	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
目	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							2
目	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							0
目	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
目	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
目	空間芸術論	1前	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	助 教 員	
芸術情報	美学	1前・後	2						2
	人間と色彩	1前	2						1
	映画論	1前・後	2						1
	録音表現概論	1前・後	2			1			
	情報通信	1後	2						1
	著作権法	1前	2		1				
	情報法制	1前・後	2						1
	音楽企画概論	1前・後	2		1				
	舞台芸術運営論	1前・後	2						1
	音楽療法概論	1前・後	2						1
	音楽療法演習	1前・後	1						1
	デジタル印刷表現	1前	2						1
	簿記論	1前	2						1
	マーケティングリサーチ	1後	2						1
	マルチメディア制作	1前	1						1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前	2						1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2						1
	認知心理学A	1前	2						1
	認知心理学B	1後	2						1
	感性音響学	2前・後	2						1
音楽応用	音響リテラシー	1前	2						2
	映像リテラシー	1後	2			0			2
	著作権概論	1後	2		1				
	アナログ音源論	2前	2			1			
	デジタル音源論	2後	2			1			
	知的財産権入門	2前	2		1				1
	音楽著作権	2前	2						1
	コマーシャル研究	2後	2		1				1
	起業論	3前	2		1				
	専攻実技Ⅰ	1前	2		0	0			5
	専攻実技Ⅱ	1後	2		0	0			5
	専攻実技Ⅲ	2前	2		1	1			6
	専攻実技Ⅳ	2後	2		1	1			6
	専攻実技Ⅴ	3前	2		1	1			6
	専攻実技Ⅵ	3後	2		1	1			6
	ミュージック・セオリー	1前	2			1			2
	イヤードレーニングⅠ	1前	1			1			1
	イヤードレーニングⅡ	1後	1			1			1
	イヤードレーニングⅢ	2前	1			1			1
	イヤードレーニングⅣ	2後	1			1			1
音楽専門	ハーモニック・セオリーⅠ	1後	1			1			1
	ハーモニック・セオリーⅡ	2前	1			1			3
	ハーモニック・セオリーⅢ	2後	1			1			2
	ハーモニック・セオリーⅣ	3前	1			1			2
	ハーモニック・セオリーⅤ	3後	1			1			
	ハーモニック・セオリーⅥ	4前	1			1			
	電子楽器概論	2前	2		1				
	メディア作品分析Ⅰ	2前	2			1			1
	メディア作品分析Ⅱ	2後	2			1			1
	DAW活用研究Ⅰ	3前	2						1
	DAW活用研究Ⅱ	3後	2						1
	録音制作演習Ⅰ	3前	2						1
	録音制作演習Ⅱ	3後	2						1
	音楽ビジネスA	1前	2			1			
	音楽ビジネスB	1後	2		1				
	音楽ビジネスC	2前	2		1				
	音楽ビジネスD	2後	2			1			
	音楽ビジネスE	3前	2		2	1			
	音楽ビジネスF	3後	2		2				
音楽専門	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1			
	サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2		1				
	出版編集ソフト演習	1後	2						1
	ソーシャルメディアと音楽	2前	2						1
	マネージメント心理学	2前	2						1
	ビジネス著作権	2後	2						1
	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2						1
	コンサートビジネス演習	2後	2						1
	ライブハウス文化論	2後	2						1
	出版編集研究	2前	2		1				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	助 教 員	
芸術情報	美学	1後	2						1
	人間と色彩	1前	2						1
	映画論	1前・後	2						1
	録音表現概論	1前・後	2			1			1
	情報通信	1後	2						1
	著作権法	1前・後	2		1				
	情報法制	1前	2						1
	音楽企画概論	1前・後	2			1			
	舞台芸術運営論	1前・後	2						1
	音楽療法概論	1前・後	2						1
	音楽療法演習	1前・後	1						1
	デジタル印刷表現	1前・後	2						1
	簿記論	1前	2						1
	マーケティングリサーチ	1後	2						1
	マルチメディア制作	1前	1						1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2						2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2						1
	認知心理学A	1前	2						1
	認知心理学B	1後	2						1
	感性音響学	2前・後	2						1
音楽応用	音響リテラシー	1前	2						1
	映像リテラシー	1後	2			0			1
	著作権概論	1後	2		1				
	アナログ音源論	2前	2			1			
	デジタル音源論	2後	2			1			
	知的財産権入門	2前	2			0			1
	音楽著作権	2前	2						1
	コマーシャル研究	2後	2			1			1
	起業論	3前	2			0			
	専攻実技Ⅰ	1前	2		0	1			6
	専攻実技Ⅱ	1後	2		0	1			6
	専攻実技Ⅲ	2前	2		1	1			5
	専攻実技Ⅳ	2後	2		1	1			5
	専攻実技Ⅴ	3前	2		1	1			6
	専攻実技Ⅵ	3後	2		1	1			6
	ミュージック・セオリー	1前	2			0			2
	イヤードレーニングⅠ	1前	1				1		2
	イヤードレーニングⅡ	1後	1				1		2
	イヤードレーニングⅢ	2前	1				1		2
	イヤードレーニングⅣ	2後	1				1		2
音楽専門	ハーモニック・セオリーⅠ	1後	1			0			2
	ハーモニック・セオリーⅡ	2前	1			1			1
	ハーモニック・セオリーⅢ	2後	1			1			1
	ハーモニック・セオリーⅣ	3前	1			1			2
	ハーモニック・セオリーⅤ	3後	1			1			
	ハーモニック・セオリーⅥ	4前	1			1			
	電子楽器概論	2前	2		1				
	メディア作品分析Ⅰ	2前	2			0			1
	メディア作品分析Ⅱ	2後	2			0	1		0
	DAW活用研究Ⅰ	3前	2						1
	DAW活用研究Ⅱ	3後	2						1
	録音制作演習Ⅰ	3前	2						1
	録音制作演習Ⅱ	3後	2						1
	音楽ビジネスA	1前	2			1			
	音楽ビジネスB	1後	2		1				
	音楽ビジネスC	2前	2		1				
	音楽ビジネスD	2後	2			1			
	音楽ビジネスE	3前	2		2	1			
	音楽ビジネスF	3後	2		2				
音楽専門	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1			
	サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2		1				
	出版編集ソフト演習	1後	2						1
	ソーシャルメディアと音楽	2前	2						1
	マネージメント心理学	2前	2						1
	ビジネス著作権	2後	2						1
	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2						1
	コンサートビジネス演習	2後	2						1
	ライブハウス文化論	2後	2						1
	出版編集研究	2前	2		0				1

科目 区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必修 修	選択 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸 術 情 報 学 部 専 門 科 目	音 楽 連 関 連 応 用 科 学 目 録	物理音響学Ⅰ	1前		2			1			
		物理音響学Ⅱ	1後		2			1			
		音楽構造論Ⅰ（未開講）	1前		2		1				0
		音楽構造論Ⅱ	1後		2						1
		コンピュータ音楽Ⅰ	1前		2		1				0
		コンピュータ音楽Ⅱ	1後		2		1				0
		コンピュータ音楽Ⅲ	2前		2		1				2
		コンピュータ音楽Ⅳ	2後		2		1				2
		映像論	2前		2						1
		映像音響論	2後		2						1
		会計＆経営モデル演習	3後		2		1				1
	インターンシップⅠ	2・3前		2		2	2				
	インターンシップⅡ	2・3後		2		2	2				
	ゼ ミ ナ ー 目	基礎演習Ⅰ	1前	1			1				0
		基礎演習Ⅱ	1後	1			2	1			2
		基礎演習Ⅲ	2前	1			2	1			2
		基礎演習Ⅳ	2後	1			1	1			3
総合演習Ⅰ		3前	2			4	3	1			
総合演習Ⅱ		3後	2			4	3	1			
卒業研究		4通	4			4	3	1			

科目 区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手			
芸術 情報 学 部 専 門 科 目	音楽 関連 応用 科目	物理音響学Ⅰ	1前	2			1					
		物理音響学Ⅱ	1後	2			1					
		音楽構造論Ⅰ	1前	2		0				1		
		音楽構造論Ⅱ	1後	2						1		
		コンピュータ音楽Ⅰ	1前	2		1				0		
		コンピュータ音楽Ⅱ	1後	2		1				0		
		コンピュータ音楽Ⅲ	2前	2		0				1		
		コンピュータ音楽Ⅳ	2後	2		0				1		
	学 部 科 目	映像論	2前	2							1	
		映像音響論	2後	2		1					0	
		会計＆経営モデル演習	3後	2		0					1	
		インターンシップⅠ	2・3前	2		2	2					
		インターンシップⅡ	2・3後	2		2	2					
		ゼミ ナール 目	基礎演習Ⅰ	1前	1		1	1				0
			基礎演習Ⅱ	1後	1			2	1			0
			基礎演習Ⅲ	2前	1		0	1				0
			基礎演習Ⅳ	2後	1		1	1				2
総合演習Ⅰ	3前		2		3	3	1					
総合演習Ⅱ	3後		2		3	3	1					
卒業研究	4通		4		3	3	1					

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任 負担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 学 人 間 基 礎 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							0
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
養 び 術 力	情報リテラシー I	1前	2							10
	情報リテラシー II	1後	2							8
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前・後	2							2
	情報学概論	1前・後	2							1
異 文 化 理 解	英語 I	1前	1							11
	英語 II	1後	1							11
	英語 III	2前	1							11
	英語 IV	2後	1							11
	選択英語 I	1前	1							4
	選択英語 II	1後	1							4
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
目 力	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							1
	韓国語 IV	2後	1							1
	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自修	教壇	准教授	講師	助教	
教 育 学	日本語Ⅰ	1前		2						4
	日本語Ⅱ	1後		2						4
異文化理解力	日本語Ⅲ	2前		2						3
	日本語Ⅳ	2後		2						3
の	日本文化論	1前・後		2						1
	日本語能力試験対策講座	1前・後		2						1
力	哲学	1後		2						1
	法と社会	1前		2						1
人	社会と人間	1前		2						1
	人間の心理	1前・後		2						2
間	文化人類学	1前・後		2						1
	暮らしと文化	1後		2						1
と	音楽と社会	1前・後		2						1
	スポーツと社会	1後		2						2
文	クラシック音楽	1前・後		2						1
	文学	1前・後		2						1
文	文学(日本文学)	1前・後		2						1
	美術	1前・後		2						2
化	演劇と舞台芸術	1前・後		2						1
	歴史	1前		2						1
養	人間と文化特演(日本文学)	1前・後		2						1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前		2						1
科	情報化と社会	1後		2						1
	ジャーナリズム	1前		2						1
代	著作権	1前・後		2						1
	コミュニケーションの心理	1後		2						1
の	エンタテインメント企画制作	1前・後		2						1
	ポピュラー音楽	1前・後		2						1
諸	日本国憲法	1前・後		2						1
	アート・マネジメント	1前・後		2						2
相	異文化コミュニケーション	1前・後		2						1
	現代社会と経済	1後		2						1
の	現代社会と政治	1前		2						1
	地球と環境	1前・後		2						1
諸	現代の企業経営	1後		2						1
	現代の国際社会(未開講)	1前		2						0
相	都市と建築	1前・後		2						1
	スポーツ国際支援	1前		2						1
知と美の饗宴	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後		2						1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後		2						1
学	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後		2						1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1前		2						1
部	現代の諸相特演(著作権)	1前		2						1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後		2						1
共	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後		2						1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)(未開講)	1後		2						0
通	西洋文化と諸芸術	2後		2						2
	テーマパーク論Ⅰ	2前		2						1
科	テーマパーク論Ⅱ	2後		2						1
	都市と芸術	2前		2						1
目	都市と芸術特演	2後		2						1
	ビューティ文化	2前・後		2						1
目	コンピュータ概説	1前		2						1
	芸術職業論	1後		2						2
共	音楽基礎論	1前・後		2						1
	音響基礎論	1前		2						1
通	映像基礎論	1後		2						1
	デザインの基礎	1前・後		2						1
科	MIDI演習	1前・後		1						1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後		2						2
目	西洋音楽史Ⅱ	1前・後		2						2
	ポピュラー音楽史	1前・後		2			0			1
目	日本音楽史	1前・後		2						1
	日本芸能史	1前・後		2						1
目	諸民族の音楽	1前・後		2						1
	音楽美学	1前・後		2						1
目	空間芸術論	1前		2						1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	手	
芸術 情報 科学 部	美学	1後	2							1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2			1	1			0
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前・後	2		1					1
	情報法制	1前	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2		1					1
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前・後	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2							2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
音楽 応用 メ デ ィ ア 専 門 科 目	音響リテラシー	1前	2				1			0
	映像リテラシー	1後	2			0	1			0
	著作権概論	1後	2		1					
	アナログ音源論	2前	2			1				
	デジタル音源論	2後	2			1				
	知的財産権入門	2前	2		0					1
	音楽著作権	2前	2							1
	コマーシャル研究	2後	2		1					1
	起業論	3前	2		0	1				
	専攻実技Ⅰ	1前	2		2	0	1			6
	専攻実技Ⅱ	1後	2		2	0	1			6
	専攻実技Ⅲ	2前	2		2	0	1			5
	専攻実技Ⅳ	2後	2		2	0	1			5
	専攻実技Ⅴ	3前	2		2	0	1			4
	専攻実技Ⅵ	3後	2		2	0	1			4
	ミュージック・セオリー	1前	2		0					2
	イヤードレーニングⅠ	1前	1				1			2
	イヤードレーニングⅡ	1後	1				1			2
	イヤードレーニングⅢ	2前	1			0				3
	イヤードレーニングⅣ	2後	1			0				3
	ハーモニック・セオリーⅠ	1後	1		0					2
	ハーモニック・セオリーⅡ	2前	1		1	0				2
	ハーモニック・セオリーⅢ	2後	1		0					2
	ハーモニック・セオリーⅣ	3前	1		1	0				1
	ハーモニック・セオリーⅤ	3後	1		1	0				
	ハーモニック・セオリーⅥ	4前	1		1	0				
	電子楽器概論	2前	2		1					
	メディア作品分析Ⅰ	2前	2			0				1
	メディア作品分析Ⅱ	2後	2			0	1			0
	DAW活用研究Ⅰ	3前	2							1
	DAW活用研究Ⅱ	3後	2							1
	録音制作演習Ⅰ	3前	2				1			0
	録音制作演習Ⅱ	3後	2				1			0
音楽 ビ ジ ネ ス 目	音楽ビジネスA	1前	2		1	0				
	音楽ビジネスB	1後	2		0	1				
	音楽ビジネスC	2前	2		1					
	音楽ビジネスD	2後	2			0	1			
	音楽ビジネスE	3前	2		2	1				
	音楽ビジネスF	3後	2		2					
	サブカルチャー研究Ⅰ	1前	2			1				
	サブカルチャー研究Ⅱ	1後	2		1					
	出版編集ソフト演習	1後	2							1
	ソーシャルメディアと音楽	2前	2							1
	マネージメント心理学	2前	2							1
	ビジネス著作権	2後	2							1
	ライブ&エンタテインメントの著作権	2後	2							1
	コンサートビジネス演習	2後	2							1
	ライブハウス文化論	2後	2							1
	出版編集研究	2前	2		0					1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸術 情報 理工 学 部 専 門 科 目	物理音響学Ⅰ	1前		2			1			
	物理音響学Ⅱ	1後		2			1			
	音楽構造論Ⅰ	1前		2		0				1
	音楽構造論Ⅱ	1後		2						1
	コンピュータ音楽Ⅰ	1前		2		1				0
	コンピュータ音楽Ⅱ	1後		2		1				0
	コンピュータ音楽Ⅲ	2前		2		0				1
	コンピュータ音楽Ⅳ	2後		2		0				1
	映像論	2前		2						1
	映像音響論	2後		2		1				0
	会計&経営モデル演習	3後		2		0	1			0
	インターンシップⅠ	2・3前		2		3	1			
	インターンシップⅡ	2・3後		2		3	1			
	基礎演習Ⅰ	1前	1			2	0			0
	基礎演習Ⅱ	1後	1			3	1			0
	基礎演習Ⅲ	2前	1			1	1			0
	基礎演習Ⅳ	2後	1			1	1	1		1
総合 目	総合演習Ⅰ	3前	2			4	2	2		
	総合演習Ⅱ	3後	2			4	2	2		
	卒業研究	4通	4			4	2	2		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・担当教員辞任のため「古典的名作の世界」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現C(サッカー)」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「中国語圏文化論」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「情報化と社会」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「コミュニケーションの心理」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員見直しのため「映像リテラシー」の担当教員を「教授1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅰ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」を「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅱ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」を「兼5」に変更。
- ・担当教員追加のため「ミュージック・セオリー」の担当教員を「准教授1・兼1」から「准教授1・兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「イヤー・トレーニングⅠ」の担当教員を「講師1・兼2」から「講師1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「イヤー・トレーニングⅡ」の担当教員を「講師1・兼2」から「講師1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ハーモニック・セオリーⅠ」の担当教員を「准教授1・兼3」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「音楽構造論Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コンピュータ音楽Ⅰ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コンピュータ音楽Ⅱ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授2・准教授1・兼2」から「教授1・准教授1」に変更。

【平成28年度】

- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールA」の担当教員を「兼2」から「兼0」に変更。
- ・担当教員追加のため「スポーツ表現C(サッカー)」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・同教員再担当のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「情報リテラシーⅠ」の担当教員を「兼7」から「兼10」に変更。
- ・担当教員追加のため「情報リテラシーⅡ」の担当教員を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・授業運営上の都合により「確率と統計基礎」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。また担当教員追加のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅰ」の担当教員を「兼9」から「兼11」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅱ」の担当教員を「兼9」から「兼11」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼9」から「兼12」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼9」から「兼12」に変更。
- ・担当教員追加のため「選択英語Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「選択英語Ⅱ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「日本語Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「日本語Ⅲ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・授業運営上の都合により「哲学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・担当教員辞任のため「法と社会」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「歴史」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「人間と文化特演(クラシック音楽)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内教員が担当となったため「情報化と社会」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「コミュニケーションの心理」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。また学内教員が担当となったため担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ポピュラー音楽」の担当教員を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「日本国憲法」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代社会と経済」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代の諸相特演(都市と建築)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代の諸相特演(著作権)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員辞任のため「現代の諸相特演(現代社会と経済)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業運営上の都合により「都市と芸術特演」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・担当教員追加のため「音楽基礎論」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ポピュラー音楽史」の担当教員を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「美学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。また担当教員見直しのため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「録音表現概論」の担当教員を「准教授1」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「著作権法」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「情報法制」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「デジタル印刷表現」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「ヴィジュアル表現基礎Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。また担当教員追加のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「音響リテラシー」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「映像リテラシー」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「知的財産権入門」の担当教員を「教授1・兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「起業論」の担当教員を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅰ」の担当教員を「兼5」から「准教授1・兼6」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅱ」の担当教員を「兼5」から「准教授1・兼6」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅲ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」から「教授1・准教授1・兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「専攻実技Ⅳ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」から「教授1・准教授1・兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージック・セオリー」の担当教員を「准教授1・兼2」から「兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「イヤー・トレーニングⅠ」の担当教員を「講師1・兼1」から「講師1・兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「イヤー・トレーニングⅡ」の担当教員を「講師1・兼1」から「講師1・兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「イヤー・トレーニングⅢ」の担当教員を「講師1・兼1」から「講師1・兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「イヤー・トレーニングⅣ」の担当教員を「講師1・兼1」から「講師1・兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ハーモニック・セオリーⅠ」の担当教員を「准教授1・兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ハーモニック・セオリーⅡ」の担当教員を「准教授1・兼3」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ハーモニック・セオリーⅢ」の担当教員を「准教授1・兼2」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア作品分析Ⅰ」の担当教員を「准教授1・兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア作品分析Ⅱ」の担当教員を「准教授1・兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「出版編集研究」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・辞任による担当教員変更のため「音楽構造論Ⅰ」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コンピュータ音楽Ⅲ」の担当教員を「教授1・兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コンピュータ音楽Ⅳ」の担当教員を「教授1・兼2」から「兼1」に変更。
- ・辞任による担当教員変更のため「映像音響論」の担当教員を「兼1」から「教授1」に変更。

- ・担当教員辞任のため「会計&経営モデル演習」の担当教員を「教授1・兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授2・准教授1・兼2」から「教授2・准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎演習Ⅲ」の担当教員を「教授2・准教授1・兼2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎演習Ⅳ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼3」から「教授1・准教授1・兼2」に変更。
- ・担当教員辞任のため「総合演習Ⅰ」の担当教員を「教授4・准教授3・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「総合演習Ⅱ」の担当教員を「教授4・准教授3・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「卒業研究」の担当教員を「教授4・准教授3・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。

【平成29年度】

- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼11」に変更。
- ・担当教員辞任のため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼12」から「兼11」に変更。
- ・担当教員辞任のため「韓国語Ⅲ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「韓国語Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「日本語Ⅲ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員辞任のため「日本語Ⅳ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員辞任のため「現代の国際社会」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ポピュラー音楽史」の担当教員を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「録音表現概論」の担当教員を「准教授1・兼1」から「准教授1・講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「音響リテラシー」の担当教員を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「映像リテラシー」の担当教員を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「起業論」の担当教員を「教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅰ」の担当教員を「准教授1・兼6」から「教授2・講師1・兼6」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅱ」の担当教員を「准教授1・兼6」から「教授2・講師1・兼6」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅲ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼5」から「教授2・講師1・兼5」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅳ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼5」から「教授2・講師1・兼5」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅴ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」から「教授2・講師1・兼4」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「専攻実技Ⅵ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼6」から「教授2・講師1・兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「イヤー・トレーニングⅢ」の担当教員を「講師1・兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「イヤー・トレーニングⅣ」の担当教員を「講師1・兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「ハーモニック・セオリーⅡ」の担当教員を「准教授1・兼1」から「教授1・兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「ハーモニック・セオリーⅢ」の担当教員を「准教授1・兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「ハーモニック・セオリーⅣ」の担当教員を「准教授1・兼2」から「教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員の昇格のため「ハーモニック・セオリーⅤ」の担当教員を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇格のため「ハーモニック・セオリーⅥ」の担当教員を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「録音制作演習Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「録音制作演習Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「音楽ビジネスA」の担当教員を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「音楽ビジネスB」の担当教員を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「音楽ビジネスD」の担当教員を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「会計&経営モデル演習」の担当教員を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇格のため「インターンシップⅠ」の担当教員を「教授2・准教授2」から「教授3・准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇格のため「インターンシップⅡ」の担当教員を「教授2・准教授2」から「教授3・准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇格のため「基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授1・准教授1」から「教授2」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授2・准教授1」から「教授3・准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「基礎演習Ⅲ」の担当教員を「准教授1」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「基礎演習Ⅳ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼2」から「教授1・准教授1・講師1・兼1」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「総合演習Ⅰ」の担当教員を「教授3・准教授3・講師1」から「教授4・准教授2・講師2」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「総合演習Ⅱ」の担当教員を「教授3・准教授3・講師1」から「教授4・准教授2・講師2」に変更。
- ・担当教員の昇格及び見直しのため「卒業研究」の担当教員を「教授3・准教授3・講師1」から「教授4・准教授2・講師2」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールB」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールC」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「情報リテラシーⅡ」の担当教員を「兼8」から「講師1・兼9」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅰ」の担当教員を「兼11」から「兼12」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅱ」の担当教員を「兼11」から「兼12」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・担当教員辞任のため「選択英語Ⅲ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員辞任のため「選択英語Ⅳ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「日本語Ⅰ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「日本語Ⅱ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・授業運営上の都合により「音楽と社会」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「文学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「ポピュラー音楽」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「西洋文化と諸芸術」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。また、担当教員見直しのため、担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「西洋音楽史Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「西洋音楽史Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「舞台芸術運営論」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅰ」の担当教員を「教授2・講師1・兼6」から「教授2・講師2・兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅱ」の担当教員を「教授2・講師1・兼6」から「教授2・講師2・兼5」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅲ」の担当教員を「教授2・講師1・兼5」から「教授2・講師1・兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅳ」の担当教員を「教授2・講師1・兼5」から「教授2・講師1・兼4」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅴ」の担当教員を「教授2・講師1・兼4」から「教授1・講師1・兼5」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「専攻実技Ⅵ」の担当教員を「教授2・講師1・兼4」から「教授1・講師1・兼5」に変更。
- ・担当教員追加のため「ミュージック・セオリー」の担当教員を「兼2」から「教授1・兼3」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「ハーモニック・セオリーⅠ」の担当教員を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「メディア作品分析Ⅱ」の担当教員を「講師1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「録音制作演習Ⅱ」の担当教員を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「音楽ビジネスD」の担当教員を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「ライブハウス文化論」の担当教員を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授3・准教授1」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「基礎演習Ⅳ」の担当教員を「教授1・准教授1・講師1・兼1」から「准教授1・講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「総合演習Ⅰ」の担当教員を「教授4・准教授2・講師2」から「教授3・准教授2・講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「総合演習Ⅱ」の担当教員を「教授4・准教授2・講師2」から「教授3・准教授2・講師1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	203 科目	0 科目	223 科目	20 科目 [0]	203 科目 [0]	0 科目 [0]	223 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	古典的名作の世界	2	1前・後	一般	選択	平成29年10月及び平成30年4月後任が決まらず未開講。平成30年10月採用で公募予定。
2	基礎就業力養成ゼミナールA	1	1前	一般	選択	平成30年4月後任が決まらず未開講。平成31年4月採用で公募予定。
3	情報化と社会	2	1後	一般	選択	平成29年9月担当教員辞任のため後期未開講。平成30年10月採用で公募予定。
4	現代の国際社会	2	1後	一般	選択	平成30年4月後任が決まらず未開講。平成31年4月採用で公募予定。
5	現代の諸相特演（ジャーナリズム）	2	1前	一般	選択	平成30年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成31年4月採用で公募予定。
6	現代の諸相特演（現代社会と経済）	2	1後	一般	選択	平成29年10月後任が決まらず未開講。平成30年10月採用で公募予定。
7	舞台芸術運営論	2	1前・後	専門	選択	平成30年3月担当教員辞任のため前期未開講。平成30年10月採用で公募予定。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成30年度未開講科目については，採用が決まらず未開講としたが，学生への影響が最小限となるよう，開講に向け手配を進めている。
学生に対しては，時間割に掲載しないことで周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（3）と廃止科目（4）の計	=	7	=	3.13 %
設置時の計画の授業科目数の計（A）		223		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が，「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校 舎 敷 地	82,118.62 m ²	0 m ²	0 m ²	82,118.62 m ²		
	運動場用地	27,290.96 m ²	0 m ²	0 m ²	27,290.96 m ²		
	小 計	109,409.58 m ²	0 m ²	0 m ²	109,409.58 m ²		
	そ の 他	9,389.42 m ²	0 m ²	0 m ²	9,389.42 m ²		
	合 計	118,799.00 m ²	0 m ²	0 m ²	118,799.00 m ²		
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		新校舎完成に伴う誤差調整のため (27)
		35,277.77 m ² 35,282.88 m ² 35,277.77 m ² (35,282.88 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	35,277.77 m ² 35,282.88 m ² 35,277.77 m ² (35,282.88 m ²)		
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
		39 室 40 室	34 室 30 室	136 室	5 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)	講義室1室を演習室に改修し、新たに演習室3室を増設したため (27)
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		
		芸術情報学部 音楽応用学科			8 室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	芸術情報学部 音楽応用学科	175,961 [32,687] (165,003 [32,235]) (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (900 [145]) (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (8 [1]) (8 [1]) (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (34,697) (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)
	計	175,961 [32,687] (165,003 [32,235]) (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (900 [145]) (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (8 [1]) (8 [1]) (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (34,697) (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)
							登録及び除籍による増減 (28) 4/1開設時予定数と5/1現在の数値の差 (27)
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		2,736.78 m ²	302	186,308			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体
		3,485.98 m ²	武道場 トレーニングルーム				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円
	共同研究費等	5,000千円	3,000千円	設備購入費	35,000千円	10,000千円	5,000千円
	学生1人当り納付金	第1年次 1,850千円	第2年次 1,480千円	第3年次 1,480千円	第4年次 1,480千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等				

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学 の 名 称	尚 美 学 園 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
芸術情報学部	年	人	年次 人	人		倍			
音楽応用学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1.07	平成27年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
芸術情報学部									
情報表現学科	4	160	3年次 10	660	学士 (芸術情報)	1.17	平成12年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
音楽表現学科	4	100	3年次 20	440	学士 (芸術情報)	0.75	平成12年度	同上	
舞台表現学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1.20	平成27年度	同上	
総合政策学部									
総合政策学科	4	100	－	400	学士 (総合政策)	0.88	平成12年度	同上	
ライフマネジメント学科	4	160	－	640	学士 (総合政策)	0.91	平成19年度	同上	
大学 の 名 称	尚 美 学 園 大 学 大 学 院								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
芸術情報研究科	年	人	年次 人	人		倍			
情報表現専攻	2	10	－	20	修士 (情報表現)	0.75	平成18年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
音楽表現専攻	2	10	－	20	修士 (音楽表現)	0.90	平成18年度	同上	
総合政策研究科									
政策行政専攻	2	10	－	20	修士 (総合政策)	1.20	平成16年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部、学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<芸術情報学部 音楽応用学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成27年度】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	西 和彦 ＜平成27年4月＞ 起業論 会計&経営モデル演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	西 和彦 ＜平成27年4月＞ 起業論 会計&経営モデル演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 音楽構造論Ⅰ	専	教授	古山 俊一 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 映像リテラシー コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 電子楽器概論 専攻実技Ⅴ 電子楽器概論 コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	古山 俊一 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 電子楽器概論 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 映像音楽論	専	教授	古山 俊一 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 電子楽器概論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 映像音楽論 録音制作演習Ⅱ
		檀山 乃武 ＜平成27年4月＞ 音楽企画概論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ サブカルチャー研究Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 出版編集研究 コマーシャル研究 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			檀山 乃武 ＜平成27年4月＞ 音楽企画概論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ サブカルチャー研究Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 出版編集研究 コマーシャル研究 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			檀山 乃武 ＜平成27年4月＞ 音楽企画概論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ サブカルチャー研究Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 出版編集研究 コマーシャル研究 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 ライブハウス文化論 音楽ビジネスD						
専	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスB 音楽ビジネスC 基礎演習Ⅲ 知的財産権入門 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスB 音楽ビジネスC 基礎演習Ⅲ 知的財産権入門 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスA 音楽ビジネスC インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論 著作権概論 音楽ビジネスA 音楽ビジネスC インターンシップⅠ インターンシップⅡ 音楽ビジネスE 音楽ビジネスF 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			
		竹内 誠 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ ミュージック・セリ-Ⅰ ミュージック・セリ-Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ ミュージック・セリ-Ⅲ ミュージック・セリ-Ⅳ ミュージック・セリ-Ⅴ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			竹内 誠 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ミュージック・セリ-Ⅰ ミュージック・セリ-Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ ミュージック・セリ-Ⅲ ミュージック・セリ-Ⅳ ミュージック・セリ-Ⅴ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			竹内 誠 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ ミュージック・セリ-Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ ミュージック・セリ-Ⅲ ミュージック・セリ-Ⅳ ミュージック・セリ-Ⅴ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			竹内 誠 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ ミュージック・セリ-Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ インターンシップⅠ インターンシップⅡ ミュージック・セリ-Ⅲ ミュージック・セリ-Ⅳ ミュージック・セリ-Ⅴ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽｽﾞｰﾌ表現C（チャカｰ） ｽｽﾞｰﾌ表現F（ﾌﾌﾄｽﾞｰﾙ）
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 〔竹内 啓子〕 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化
兼任 教授		伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任 教授		鐺木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽｽﾞｰﾌ表現C（チャカｰ） ｽｽﾞｰﾌ表現F（ﾌﾌﾄｽﾞｰﾙ）
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 〔竹内 啓子〕 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化
兼任 教授		伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任 教授		鐺木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽｽﾞｰﾌ表現C（チャカｰ） ｽｽﾞｰﾌ表現F（ﾌﾌﾄｽﾞｰﾙ）
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		木村 啓子 〔竹内 啓子〕 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化
兼任 教授		伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任 教授		鐺木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽｽﾞｰﾌ表現C（チャカｰ） ｽｽﾞｰﾌ表現F（ﾌﾌﾄｽﾞｰﾙ）
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		木村 啓子 〔竹内 啓子〕 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化
兼任 教授		伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任 教授		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽｽﾞｰﾌ表現C（チャカｰ） ｽｽﾞｰﾌ表現F（ﾌﾌﾄｽﾞｰﾙ） ｽｽﾞｰﾌ表現D（ﾏｰｽﾞ）
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 〔竹内 啓子〕 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化
兼任 教授		伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任 教授		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 担当授業科目名			<就任(予定)年月> 担当授業科目名			<就任(予定)年月> 担当授業科目名			<就任(予定)年月> 担当授業科目名			<就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	東 和信 <平成27年4月>	兼任	講師	東 和信 <平成27年4月>	兼任	講師	東 和信 <平成27年4月>	兼任	講師	東 和信 <平成27年4月>	兼任	講師	東 和信 <平成27年4月>
		音響リテラシー 専攻実技Ⅰ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			音響リテラシー 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 映像リテラシー			コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ
兼任	講師	佐藤 英世 <平成27年4月>	兼任	講師	佐藤 英世 <平成28年4月>	兼任	講師	佐藤 英世 <平成28年4月>	兼任	講師	佐藤 英世 <平成28年4月>	兼任	講師	佐藤 英世 <平成28年4月>
		知的財産権入門			知的財産権入門			知的財産権入門			知的財産権入門			知的財産権入門
兼任	講師	松山 誠 <平成27年4月>	兼任	講師	松山 誠 <平成27年4月>	兼任	講師	松山 誠 <平成27年4月>	兼任	講師	松山 誠 <平成27年4月>	兼任	講師	松山 誠 <平成27年4月>
		音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権			音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権			音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権			音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権			音楽著作権 ビジネス著作権 ライブ&エンタテインメントの著作権
兼任	講師	原 晋 <平成27年4月>	兼任	講師	原 晋 <平成28年10月>	兼任	講師	原 晋 <平成28年10月>	兼任	講師	原 晋 <平成28年10月>	兼任	講師	原 晋 <平成28年10月>
		コマーシャル研究			コマーシャル研究			コマーシャル研究			コマーシャル研究			コマーシャル研究
兼任	講師	外山 和彦 <平成27年4月>	兼任	講師	外山 和彦 <平成27年4月>	兼任	講師	外山 和彦 <平成27年4月>	兼任	講師	外山 和彦 <平成27年4月>	兼任	講師	外山 和彦 <平成27年4月>
		専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ メディア作品分析Ⅰ メディア作品分析Ⅱ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ			専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ
兼任	講師	本田 洋一郎 <平成27年4月>	兼任	講師	本田 洋一郎 <平成27年4月>	兼任	講師	本田 洋一郎 <平成27年4月>	兼任	講師		兼任	講師	
		基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			基礎演習Ⅱ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ						
兼任	講師	久木山 直 <平成27年4月>	兼任	講師	久木山 直 <平成27年4月>	兼任	講師	久木山 直 <平成27年4月>	兼任	講師	久木山 直 <平成27年4月>	兼任	講師	久木山 直 <平成27年4月>
		専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ コンピュータ音楽Ⅰ コンピュータ音楽Ⅱ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ コンピュータ音楽Ⅲ コンピュータ音楽Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅠ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅡ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅢ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅣ			ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅠ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅡ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅢ ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅣ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ			ｲﾔｰﾄﾚｰﾆﾝｸﾞⅠ 専攻実技Ⅱ
兼任	講師	佐藤 賢太郎 <平成27年4月>	兼任	講師	佐藤 賢太郎 <平成27年4月>	兼任	講師	佐藤 賢太郎 <平成27年4月>	兼任	講師	佐藤 賢太郎 <平成27年4月>	兼任	講師	佐藤 賢太郎 <平成27年4月>
		専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ			専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ DAW活用研究Ⅰ DAW活用研究Ⅱ 音楽構造論Ⅱ
兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月>	兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月>	兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月>	兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月>	兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月>
		ミュージック・セリ- 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			ミュージック・セリ- 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ			ミュージック・セリ- 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ ポピュラー音楽史			ミュージック・セリ- 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ ポピュラー音楽史 メディア作品分析論Ⅱ			ミュージック・セリ- 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ 専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ ポピュラー音楽史 メディア作品分析論Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	蔵森 今日子 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ イヤー・トレーニングⅠ イヤー・トレーニングⅡ ハーモニック・セリ－Ⅰ ハーモニック・セリ－Ⅱ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ イヤー・トレーニングⅢ イヤー・トレーニングⅣ ハーモニック・セリ－Ⅲ ハーモニック・セリ－Ⅳ
兼任	講師	三上 直子 ＜平成27年4月＞ ハーモニック・セリ－Ⅰ ハーモニック・セリ－Ⅱ ハーモニック・セリ－Ⅲ ハーモニック・セリ－Ⅳ
兼任	講師	柳原 福良 ＜平成27年4月＞ 出版編集ソフト演習
兼任	講師	高野 修平 ＜平成27年4月＞ ソング&メロディ7と音楽
兼任	講師	小杉 茂 ＜平成27年4月＞ マネージメント心理学
兼任	講師	蓮沼 健 ＜平成27年4月＞ コンサートビデオ観賞
兼任	講師	宮入 恭平 ＜平成27年4月＞ 音楽と社会 ポピュラー音楽史 ライブハウス文化論
兼任	講師	麻倉 伶士 ＜平成27年4月＞ 音楽構造論Ⅰ 音楽構造論Ⅱ 映像論 映像音響論
兼任	講師	大森 渚 ＜平成27年4月＞ 基礎演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	歳森 今日子 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅱ イヤー・トレーニングⅠ イヤー・トレーニングⅡ ハモニック・セリⅠ ハモニック・セリⅡ 基礎演習Ⅲ 基礎演習Ⅳ イヤー・トレーニングⅢ イヤー・トレーニングⅣ ハモニック・セリⅢ ハモニック・セリⅣ
兼任	講師	三上 直子 <平成27年4月>
		ハモニック・セリⅡ ハモニック・セリⅢ ハモニック・セリⅣ ミュージック・セリ
兼任	講師	柳原 福良 <平成27年10月>
		出版編集ソフト演習
兼任	講師	高野 修平 <平成28年4月>
		ソニーα7と音楽
兼任	講師	小杉 茂 <平成28年4月>
		マネージメント心理学
兼任	講師	蓮沼 健 <平成28年10月>
		コンピュータ・演習
兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月>
		音楽と社会 ポピュラー音楽史 ライブハウス文化論
兼任	講師	麻倉 伶士 <平成27年10月>
		音楽構造論Ⅱ 映像論 映像音楽論
兼任	講師	大森 渚 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅳ
兼任	講師	濱那 拓也 <平成27年4月>
		映像リテラシー 音楽リテラシー
兼任	講師	田頭 勉 <平成27年4月>
		専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	歳森 今日子 <平成27年4月>
		イヤー・トレーニングⅠ イヤー・トレーニングⅡ ハモニック・セリ－Ⅰ ハモニック・セリ－Ⅱ イヤー・トレーニングⅢ イヤー・トレーニングⅣ ハモニック・セリ－Ⅲ ハモニック・セリ－Ⅳ
兼任	講師	三上 直子 <平成27年4月>
		ハモニック・セリ－Ⅳ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ
兼任	講師	柳原 福良 <平成27年10月>
		出版編集ソフト演習 出版編集研究
兼任	講師	高野 修平 <平成28年4月>
		ソニーα7と音楽
兼任	講師	小杉 茂 <平成28年4月>
		マネージメント心理学
兼任	講師	蓮沼 健 <平成28年10月>
		コンサートビジュアル演習
兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月>
		音楽と社会 ライブハウス文化論 ポピュラー音楽
兼任	講師	大森 渚 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅳ
兼任	講師	濱那 拓也 <平成27年4月>
		映像リテラシー 音楽リテラシー
兼任	講師	田頭 勉 <平成27年4月>
		専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ メディア作品分析Ⅰ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	歳森 今日子 <平成27年4月> イヤー・トレーニングⅠ イヤー・トレーニングⅡ ハモニック・セラーⅠ ハモニック・セラーⅡ イヤー・トレーニングⅢ イヤー・トレーニングⅣ ハモニック・セラーⅢ ハモニック・セラーⅣ 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ
		三上 直子 <平成27年4月> 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ
兼任	講師	柳原 福良 <平成27年10月> 出版編集ソフト演習 出版編集ソフト
		高野 修平 <平成28年4月> 7-シヤルナ?イ7と音楽
兼任	講師	小杉 茂 <平成28年4月> マネージメント心理学
		蓮沼 健 <平成28年10月> コンピュータ?組演習
兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月> 音楽と社会 ライブハウス文化論 ポピュラー音楽
兼任	講師	大森 渚 <平成27年4月> 基礎演習Ⅳ
兼任	講師	佐藤 ひろのすけ 【佐藤 宏之介】 <平成29年4月> 専攻実技Ⅰ 専攻実技Ⅱ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ ガ?イ7作品分析Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	森藤 今日子 ＜平成27年4月＞
		イヤー・トレーニングⅠ イヤー・トレーニングⅡ ハモニック・セザールⅠ ハモニック・セザールⅡ イヤー・トレーニングⅢ イヤー・トレーニングⅣ ハモニック・セザールⅢ ハモニック・セザールⅣ 専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ
兼任	講師	三上 直子 ＜平成27年4月＞
		専攻実技Ⅴ 専攻実技Ⅵ
兼任	講師	柳原 福良 ＜平成27年10月＞
		出版編集ソフト演習 出版編集研究
兼任	講師	高野 修平 ＜平成28年4月＞
		「ソニー&アーツ」7と音楽
兼任	講師	小杉 茂 ＜平成28年4月＞
		マネージメント心理学
兼任	講師	運沼 健 ＜平成28年10月＞
		コンピュータ・グラフィックス演習
兼任	講師	富澤 一誠 ＜平成30年4月＞
		音楽と社会 ポピュラー音楽
兼任	講師	佐藤 ひろのすけ 【佐藤 宏之介】 ＜平成29年4月＞
		専攻実技Ⅲ 専攻実技Ⅳ P/A 47作品分析Ⅰ

[illegible]

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀] <平成27年4月> 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任	講師	山本 正記 <平成27年4月> デジタル印刷表現
兼任	講師	前川 道生 <平成27年4月> 簿記論
兼任	講師	竹内 啓 <平成27年4月> グイジツ表現基礎Ⅰ グイジツ表現基礎Ⅱ
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生] <平成27年4月> 認知心理学A 認知心理学B
兼任	講師	田部井 賢一 <平成28年4月> 感性音響学
兼任	講師	早川 由美 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	篠上 芳光 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C
兼任	講師	天野 克彦 <平成27年4月> 古典的名作の世界
兼任	講師	仁階堂 孝 <平成27年4月> コーラスA コーラスB
兼任	講師	トンプソン 雅子 <平成27年4月> 生涯スポーツ論
兼任	講師	城田 雅幸 <平成27年4月> 2&-7表現A (A'sタクト'-B) 2&-7表現B (A'sミント) 2&-7表現E (卓球)
兼任	講師	檀山 康 <平成27年4月> 2&-7表現C (チカ)
兼任	講師	村井 友樹 <平成27年4月> 2&-7表現D (チカ)
兼任	講師	大塚 敏夫 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀] <平成27年4月> 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任	講師	山本 正記 <平成27年4月> デジタル印刷表現
兼任	講師	前川 道生 <平成27年4月> 簿記論
兼任	講師	竹内 啓 <平成27年4月> グイジツ表現基礎Ⅰ グイジツ表現基礎Ⅱ
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生] <平成27年4月> 認知心理学A 認知心理学B
兼任	講師	田部井 賢一 <平成28年4月> 感性音響学
兼任	講師	早川 由美 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	篠上 芳光 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C
兼任	講師	仁階堂 孝 <平成27年4月> コーラスA コーラスB
兼任	講師	トンプソン 雅子 <平成27年4月> 生涯スポーツ論
兼任	講師	城田 雅幸 <平成27年4月> 2&-7表現A (A'sタクト'-B) 2&-7表現B (A'sミント) 2&-7表現E (卓球)
兼任	講師	檀山 康 <平成27年4月> 2&-7表現C (チカ)
兼任	講師	大塚 敏夫 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀] <平成27年4月> 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任	講師	山本 正記 <平成27年4月> デジタル印刷表現
兼任	講師	前川 道生 <平成27年4月> 簿記論
兼任	講師	竹内 啓 <平成27年4月> グイジツ表現基礎Ⅰ グイジツ表現基礎Ⅱ
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生] <平成27年4月> 認知心理学A 認知心理学B
兼任	講師	田部井 賢一 <平成28年4月> 感性音響学
兼任	講師	早川 由美 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	篠上 芳光 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C
兼任	講師	仁階堂 孝 <平成27年4月> コーラスA コーラスB
兼任	講師	トンプソン 雅子 <平成27年4月> 生涯スポーツ論
兼任	講師	城田 雅幸 <平成27年4月> 2&-7表現A (A'sタクト'-B) 2&-7表現B (A'sミント) 2&-7表現E (卓球)
兼任	講師	村井 友樹 <平成28年10月> 2&-7表現D (チカ) ※再担当
兼任	講師	大塚 敏夫 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀] <平成27年4月> 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任	講師	山本 正記 <平成27年4月> デジタル印刷表現
兼任	講師	前川 道生 <平成27年4月> 簿記論
兼任	講師	竹内 啓 <平成27年4月> グイジツ表現基礎Ⅰ グイジツ表現基礎Ⅱ
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生] <平成27年4月> 認知心理学A 認知心理学B
兼任	講師	田部井 賢一 <平成28年4月> 感性音響学
兼任	講師	早川 由美 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	篠上 芳光 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	仁階堂 孝 <平成27年4月> コーラスA コーラスB
兼任	講師	トンプソン 雅子 <平成27年4月> 生涯スポーツ論
兼任	講師	城田 雅幸 <平成27年4月> 2&-7表現A (A'sタクト'-B) 2&-7表現B (A'sミント) 2&-7表現E (卓球)
兼任	講師	大塚 敏夫 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	稲葉 千賀 [今中 千賀] <平成27年4月> 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任	講師	山本 正記 <平成27年4月> デジタル印刷表現
兼任	講師	前川 道生 <平成27年4月> 簿記論
兼任	講師	竹内 啓 <平成27年4月> グイジツ表現基礎Ⅰ グイジツ表現基礎Ⅱ
兼任	講師	織田 弥生 [上市 弥生] <平成27年4月> 認知心理学A 認知心理学B
兼任	講師	田部井 賢一 <平成28年4月> 感性音響学
兼任	講師	早川 由美 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	篠上 芳光 <平成27年4月> 基礎就業力養成ビシ-A 基礎就業力養成ビシ-B 基礎就業力養成ビシ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任	講師	仁階堂 孝 <平成27年4月> コーラスA コーラスB
兼任	講師	トンプソン 雅子 <平成27年4月> 生涯スポーツ論
兼任	講師	城田 雅幸 <平成27年4月> 2&-7表現A (A'sタクト'-B) 2&-7表現B (A'sミント) 2&-7表現E (卓球)
兼任	講師	大塚 敏夫 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	江島 宏隆 <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	江島 宏隆 <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	江島 宏隆 <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	江島 宏隆 <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	江島 宏隆 <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
		アントニオ ジャンビッコロ <平成27年4月> イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ			アントニオ ジャンビッコロ <平成27年4月> イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ			アントニオ ジャンビッコロ <平成27年4月> イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ			アントニオ ジャンビッコロ <平成27年4月> イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ			アントニオ ジャンビッコロ <平成27年4月> イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ イタリア語Ⅳ イタリア語Ⅴ イタリア語Ⅵ
兼任	講師	矢田 陽子 <平成27年4月> スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論												
			兼任	講師	山浦 アンヘラ <平成27年4月> スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論	兼任	講師	山浦 アンヘラ <平成27年4月> スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語圏文化論						
			兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド <平成28年4月> スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド <平成28年4月> スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語圏文化論	兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド <平成28年4月> スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語圏文化論	兼任	講師	マリオ ホセ アタバウカル オバンド <平成28年4月> スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語圏文化論
兼任	講師	徐 佳佳 <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	徐 佳佳 <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	徐 佳佳 <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	徐 佳佳 <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	徐 佳佳 <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
		角屋 明彦 <平成27年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論			角屋 明彦 <平成27年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論			角屋 明彦 <平成27年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論			角屋 明彦 <平成27年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論			角屋 明彦 <平成27年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語圏文化論
兼任	講師	大坪 祐子 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	大坪 祐子 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	大坪 祐子 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	大坪 祐子 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論	兼任	講師	大坪 祐子 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論
		沈 永三 <平成27年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論			沈 永三 <平成27年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論			沈 永三 <平成27年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語圏文化論						
兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論			
兼任	講師	中島 三知子 [小林 三知子] <平成27年4月> 中国語圏文化論										兼任	講師	北川 敦子 <平成30年4月> フランス語圏文化論
兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月>	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月>	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月>	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月>	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月>
		日本語Ⅱ 日本語Ⅳ			日本語Ⅱ 日本語Ⅳ			日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ			日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ			日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ
兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月>	兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月>	兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月>						
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ			日本語Ⅰ 日本語Ⅱ			日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月>
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ			日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ			日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ			日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ			日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	橋本 雄太郎 <平成27年4月>	兼任	講師	橋本 雄太郎 <平成27年4月>									
		法と社会			法と社会									
兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月>	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月>	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月>	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月>	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月>
		法と社会			法と社会			法と社会			法と社会			法と社会
兼任	講師	時本 楠緒子 <平成27年4月>	兼任	講師	時本 楠緒子 <平成27年4月>	兼任	講師	時本 楠緒子 <平成27年4月>	兼任	講師	時本 楠緒子 <平成27年4月>	兼任	講師	時本 楠緒子 <平成27年4月>
		人間の心理			人間の心理			人間の心理 コミュニケーションの心理			人間の心理 コミュニケーションの心理			人間の心理 コミュニケーションの心理
兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月>	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月>	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月>	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月>	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月>
		クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）			クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）			クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）			クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）			クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）
兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月>	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月>	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月>	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月>	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月>
		演劇と舞台芸術			演劇と舞台芸術			演劇と舞台芸術 日本文化論			演劇と舞台芸術 日本文化論			演劇と舞台芸術 日本文化論 文学 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	高橋 光輝 <平成27年4月>												
		情報化と社会												
兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月>	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月>	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月>	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月>			
		ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）			ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）			ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）			ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）			
												兼任	講師	北原 斗紀彦 <平成30年4月>
														ジャーナリズム
兼任	講師	橋本 博文 <平成27年4月>												
		コミュニケーションの心理												
兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月>	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月>
		エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）			エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）			エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）			エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）			エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名
		林 伸二
兼任	講師	<平成27年4月>
		音楽基礎論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名
		林 伸二
兼任	講師	<平成27年4月>
		音楽基礎論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月>
		担当授業科目名
		田村 和紀夫
兼任	講師	<平成27年4月>
		知の冒険 音楽鑑賞 西洋文化と繪畫術

- （注）・ 申請書又は届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、結めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・金原由紀子准教授（兼任）が教授（兼任）に昇格。
- ・須藤智講師（兼任）が准教授（兼任）に昇格。
- ・配当年次に伴う修正により、佐藤英世兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、原晋兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年10月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、柳原福良兼任講師の就任を平成27年4月から平成27年10月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、高野修平兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、小杉茂兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、連沼健兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年10月に変更。
- ・都合により、麻倉怜士兼任講師の就任が平成27年4月から平成27年10月に遅延。一部科目を担当者変更。
- ・担当教員追加のため、漢那拓也兼任講師就任。
- ・竹内誠准教授担当科目見直しにより、田頭勉兼任講師就任、担当者変更。
- ・小口順吾兼任講師辞任により、太田曜兼任講師就任、担当者変更。
- ・天野克彦兼任講師辞任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・檜山康兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・村井友樹兼任講師辞任により後任未定。平成27年10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、桑田匡之兼任講師の就任を平成28年4月から平成27年4月に変更。
- ・峯麻衣子兼任講師辞任により、中橋友子兼任講師就任、担当者変更。
- ・中村美奈子兼任講師辞任により、八木慶太郎兼任講師就任、担当者変更。
- ・リチャード・S・ロビンス兼任講師辞任により、ウェイン・F・ハッチンス兼任講師就任、担当者変更。
- ・矢田陽子兼任講師辞任により、山浦アンヘラ兼任講師就任、担当者変更。
- ・中島三知子〔小林三知子〕兼任講師辞任。他に担当教員が1名いるため、支障はない（後任なし）。
- ・高橋光輝兼任講師辞任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・橋本博文兼任講師辞任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、小林範子兼任講師の就任を平成28年4月から平成27年4月に変更。
- ・平良木節兼任講師辞任により、小山知子兼任講師就任、担当者変更。

【平成28年度】

- ・西和彦教授辞任により、一部科目の担当者を変更し、後任を公募予定。
- ・馬場哲夫教授（兼任）が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・眞下英二准教授（兼任）担当科目見直しにより、濱西隆男教授（兼任）就任、担当者変更。
- ・担当教員追加のため、茂木康嘉助教（兼任）就任。
- ・高橋光輝兼任講師（平成27年度辞任）後任として、三野裕之教授（兼任）就任。
- ・麻倉怜士兼任講師就任辞退により、浅川順教授（兼任）就任、担当者変更。また一部科目を担当者変更。
- ・矢野光兼任講師辞任により、神野真敏講師（兼任）就任、担当者変更。また一部科目の担当者を平成28年10月採用で公募予定。
- ・竹内誠准教授担当科目見直しにより、辻田幸徳兼任講師就任、担当者変更。
- ・早川由美兼任講師担当科目見直しにより後任未定。平成29年4月採用で公募予定。
- ・篠上芳光兼任講師担当科目見直しにより後任未定。平成29年4月採用で公募予定。
- ・村井友樹兼任講師平成27年3月辞任後、平成27年10月再担当。
- ・浅野薫子兼任講師担当科目見直しにより、小嶋英夫兼任講師就任、担当者変更。
- ・山浦アンヘラ兼任講師担当科目見直しにより、マリオ ホセ アタバウカル オバンド兼任講師就任、担当者変更。
- ・橋本雄太郎兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・橋本博文兼任講師（平成27年度辞任）後任として、時本楠緒子兼任講師の担当科目追加。
- ・担当教員追加のため、上野京子兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、田村行夫兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、ニール ロイ兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、高田美佐子兼任講師就任。

【平成29年度】

- ・竹内誠准教授を教授に昇格。
- ・漢那拓也兼任講師を平成28年9月専任教員として採用し、職名変更。
- ・高田順三教授（兼任）担当科目見直しにより、八木良太准教授に担当者変更。
- ・林伸二教授（兼任）が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・鎌木昌之教授（兼任）辞任、後任補充未定。
- ・三野裕之教授（兼任）担当科目見直しにより、七邊信繁兼任講師就任、担当者変更。
- ・神野真敏講師（兼任）辞任により、田中啓太講師（兼任）就任、担当者変更。
- ・本田洋一郎兼任講師辞任により、漢那拓也講師及び中島宏准教授に担当者変更。
- ・田頭勉兼任講師辞任により、佐藤ひろのすけ〔佐藤宏之介〕兼任講師就任、担当者変更。
- ・馬場哲夫兼任講師辞任により、漢那拓也講師に担当者変更。
- ・竹内誠教授担当科目見直しにより、川崎真由子兼任講師就任、担当者変更。
- ・渋谷由香〔渡邊由香〕講師担当科目見直しにより、渡辺愛兼任講師就任、担当者変更。
- ・村井友樹兼任講師辞任により後任未定。平成29年10月採用で公募予定。
- ・原田英子兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・山浦アンヘラ兼任講師辞任により、マリオ ホセ アタバウカル オバンド兼任講師に担当者変更。
- ・沈永三兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・品川なざさ兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・小山知子兼任講師辞任により、青柳未央兼任講師就任、担当者変更。

【平成30年度】

- ・渋谷由香〔渡邊由香〕講師辞任により、宮木朝子〔大阪朝子〕講師就任。また一部科目を担当者変更。
- ・田村和紀夫教授（兼任）が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・浅川順教授（兼任）が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・宮入恭平兼任講師辞任により、富澤一誠兼任講師就任、担当者変更。
- ・大森渚兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・担当教員追加のため、川浦義広兼任講師就任。
- ・井上真次兼任講師辞任により後任未定。平成30年10月採用で公募予定。
- ・早川由美兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・大味潤兼任講師辞任により、西浦徹兼任講師就任、担当者変更。
- ・高橋優季兼任講師辞任により、和氣一成兼任講師就任、担当者変更。
- ・熊木敦兼任講師辞任により、北川敦子兼任講師就任、担当者変更。
- ・七邊信重兼任講師辞任により後任未定。平成30年10月採用で公募予定。
- ・寺井融兼任講師辞任により、北原紀彦兼任講師就任、担当者変更。また一部科目の担当者を平成30年10月採用で公募予定。
- ・大澤昭則兼任講師辞任により、岡田宏記兼任講師就任、担当者変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
7 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
4	3	1	0	8	4	2	2	0	8	4	2	2	0	8
(4)	(3)	(1)	(0)	(8)						[0]	[Δ1]	[1]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{8} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1						
合 計（D）				後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	必修		必修
		選択	0	選択		選択
		自由	0	自由		自由
		計	0	計	0	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	西 和彦	必修	起業論	①	一身上の都合のため（28）							
			選択	会計＆経営モデル演習	①								
			必修	総合演習Ⅰ	①								
			必修	総合演習Ⅱ	①								
			必修	卒業研究	①								
			選択	音楽構造論Ⅰ	②								
2	講師	渋谷 由香 [渡邊 由香]	選択	イヤー・トレーニングⅠ	①	一身上の都合のため（30）							
			選択	イヤー・トレーニングⅡ	①								
			必修	総合演習Ⅰ	①								
			必修	総合演習Ⅱ	①								
			必修	卒業研究	①								
			選択	メディ作品分析Ⅱ	②								
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
2	人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	3	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	10	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
2	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	5 科目	選択	3 科目	選択	2 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	12 科目	計	10 科目	計	2 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{2}{8} = \boxed{25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1										
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人		必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
			選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任に伴う担当者の変更に関しては、専任教員及び兼任教員を充て、オリエンテーションにおいて学生に周知・徹底した。

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	該当なし		

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

＜芸術情報学部 音楽応用学科＞

（１）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教員の資質の維持向上の方策としての具体的な専門委員会は設置していないが、教育研究評議会においてFD活動の一環として、学部学科の目的、教育内容・方法について組織的な研修を実施し、教員の教育研究、指導能力の向上を図っている。また、教育活動の評価体制の一環として、自己点検評価委員会において学生からの授業評価アンケートを実施。その結果を各授業担当教員にフィードバックし、授業改善を行うなど、全学的な取組を実施している。

また、大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修（SD）を全教職員対象として実施することについて、平成28年度より教育研究評議会等で検討している。

今後の取組として、より充実した活動を行うべく、新たに専門委員会を設置することを検討中である。

ハラスメントの防止等に関する事項については、ハラスメント防止対策委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

ハラスメント防止対策委員会及びハラスメント相談員連絡会議を開催し、ハラスメントへの適切な対応を検討している。

c 委員会の審議事項等

教育研究評議会では、教育研究に関する事項（基本方針及び実施体制、FD活動、教育内容・方法の改善及び支援等）及び大学等の運営に関する事項（SD研修）を中心に、今後の教員の資質の維持向上の方策について審議する。

また、ハラスメント防止対策委員会においては、ハラスメントの防止等に関する事項を審議する。

② 実施状況

a 実施内容

平成29年度より、大学共通の知識・情報を掲載するとともに教育研究・指導能力の向上を目的として、教員ハンドブックを作成し、全教員（専任、非常勤）及び全職員に配布している。

また、平成29年度はFD・SD研修として、外部講師を招き「大学を取り巻く環境の変化と教職員に求められる能力と役割」をテーマに講習を行った他、外部資金獲得に向けた研修会、ICT活用に関する研修会を行い、教職員の意識啓発及び資質の向上を図った。

b 実施方法

専任教職員を対象に実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

年1～2回程度を予定している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

研修での提案、意見を踏まえ、具体的な教授方法の改善や授業内容の見直し等を行い、教員の資質向上へと反映させていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各学期最終授業時に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

学生等への公開、方法等について、自己点検評価委員会において検討している。

平成28年度よりホームページに結果報告を掲載している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的については当初の設定通り実現しつつあるが、今後も新たな課題への取組や問題点の改善に努め、設置の趣旨に沿った教育研究の維持向上を目指していく。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・平成30年5月末
- b 公表方法
・大学ホームページ上に公表予定
- ③ 認証評価を受ける計画
・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審し、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)
- b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人尚美学園

(2) 大 学 名

尚美学園大学

(3) 大学の位置

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(マツダ ヨシユキ) 松田 義幸 (平成21年4月)	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)	松田理事長辞任のため、久保学 長が理事長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 長	(タナベ トシノリ) 田邊 敏憲 (平成26年4月)	(マツダ ヨシユキ) (クボ キミト) 松田 義幸 久保 公人 (平成27年5月) (平成28年4月)	田邊学長辞任のため、松田理事 長が学長代行に就任。 平成27年5月8日変更 (28) 松田学長代行辞任のため、久保 副学長が学長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 部 長	(ミナガワ ヒロシ) 皆川 弘至 (平成18年4月)	(オンダ ノリカズ) 恩田 憲一 (平成28年4月)	皆川学部長退任のため、恩田教 授が学部長に就任。 平成28年4月1日変更 (28)
学 科 長	(ナギ タカシ) 奈木 隆 (平成27年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 ()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術情報学部 舞台表現学科 学士(芸術情報)	音楽関係 美術関係	4年	70人	10人 年次人	300人	変更前編入学定員0人、収容定員280人、平成29年4月変更(29)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70人 (-) [-]	-	70人 (-) [-]	-	70人 (10) [-]	-	70人 (10) [-]	-	1.20倍	
志願者数	136 (-) [5]	- (-) [-]	109 (-) [3]	- (-) [-]	118 (0) [2]	- (-) [-]	91 (1) [3]	- (-) [-]		
受験者数	135 (-) [5]	- (-) [-]	107 (-) [3]	- (-) [-]	113 (0) [2]	- (-) [-]	90 (1) [3]	- (-) [-]		
合格者数	99 (-) [5]	- (-) [-]	102 (-) [3]	- (-) [-]	108 (0) [2]	- (-) [-]	90 (1) [3]	- (-) [-]		
B 入学者数	90 (-) [4-3]	- (-) [-]	83 (-) [3]	- (-) [-]	89 (0) [2]	- (-) [-]	76 (1) [3]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.28		1.18		1.27		1.08			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	90 [-4- 3] (0)	— [—] (—)	84 [3] (1)	— [—] (—)	89 [2] (0)	— [—] (—)	77 [3] (1)	— [—] (—)	平成27年度留学生数修正 (28)
2 年次			77 [2] (0)	— [—] (—)	83 [3] (4)	— [—] (—)	79 [1] (0)	— [—] (—)	
3 年次					66 [2] (0)	— [—] (—)	76 [3] (1)	— [—] (—)	
4 年次							62 [1] (0)	— [—] (—)	
計	90 [-4- 3] (—)		161 [5] (1)		238 [7] (4)		294 [8] (2)		平成27年度留学生数修正 (28)

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	90 人	12 人	平成27年度	12 人	1 人	就学意欲の低下3人、学力不足1人、他の教育機関への入学・転学5人、就職1人、その他(経済的理由)2人
平成28年度	161 人	10 人	平成27年度	6 人	1 人	就学意欲の低下2人、学力不足1人、海外留学1人、就職1人、除籍1人
			平成28年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学2人、就職2人
平成29年度	238 人	19 人	平成27年度	3 人	0 人	除籍1人、その他(経済的理由)2人
			平成28年度	8 人	1 人	就学意欲の低下2人、他の教育機関への入学・転学3人、学生個人の心身に関する事情1人、除籍1人、その他(経済的理由)1人
			平成29年度	8 人	1 人	就学意欲の低下2人、他の教育機関への入学・転学4人、その他(経済的理由)2人
平成30年度	294 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	783 人	41 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「『出入国管理及び難民認定法』別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{12}{90} = \boxed{13.33} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{161} = \boxed{6.21} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{19}{238} = \boxed{7.98} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{294} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<芸術情報学部 舞台表現学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 人	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界	1前・後	2							1
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
基 礎	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							1
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
	情報リテラシー I	1前	2							7
	情報リテラシー II	1後	2							7
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
報 技	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前	2							1
	情報学概論	1前・後	2							1
	英語 I	1前	1							9
	英語 II	1後	1							9
	英語 III	2前	1							9
文 化	英語 IV	2後	1							9
	選択英語 I	1前	1							3
	選択英語 II	1後	1							3
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
理 解	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
目 力	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							2
	韓国語 IV	2後	1							2

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 人	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							1
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							1
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
基 礎	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							1
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
	情報リテラシー I	1前	2							10
	情報リテラシー II	1後	2							10
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
報 技	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前・後	2							2
	情報学概論	1前・後	2							1
	英語 I	1前	1							12
	英語 II	1後	1							12
	英語 III	2前	1							10
文 化	英語 IV	2後	1							10
	選択英語 I	1前	1							4
	選択英語 II	1後	1							4
	選択英語 III	2前	1							2
	選択英語 IV	2後	1							2
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
理 解	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
目 力	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							1
	韓国語 IV	2後	1							1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	助 教	助 手	
教 学 異 文 化 の 理 解 力	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							2
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1
	日本語Ⅰ	1前	2							3
	日本語Ⅱ	1後	2							4
	日本語Ⅲ	2前	2							3
	日本語Ⅳ	2後	2							4
	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
	哲学	1前・後	2							1
	法と社会	1前	2							2
	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
	音楽と社会	1前・後	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1前・後	2							1
	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1後	2							1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1後	2							1
養 と 文 化	情報化と社会	1後	2							1
	ジャーナリズム	1前	2							1
	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理	1前・後	2							1
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1前・後	2							1
	日本国憲法	1後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1前・後	2							1
	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会	1前	2							1
	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2							1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1後	2							1
	現代の諸相特演(著作権)	1後	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2							1
	西洋文化と諸芸術	2後	2							2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
	都市と芸術特演	2前	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
目 の 鑑 賞 宴	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							1
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							2
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
芸 術 情 報 学 共 通 部 専 門 科 目	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							2
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							1
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	助 教	助 手	
教 学 異 文 化 の 理 解 力	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1
	日本語Ⅰ	1前	2							3
	日本語Ⅱ	1後	2							3
	日本語Ⅲ	2前	2							3
	日本語Ⅳ	2後	2							3
	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
	哲学	1後	2							1
	法と社会	1前	2							1
	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
	音楽と社会	1前	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1後	2							1
	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1前	2							1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前	2							1
養 と 文 化	情報化と社会(未開講)	1後	2							1
	ジャーナリズム	1前	2							1
	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理	1後	2							1
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1後	2							1
	日本国憲法	1前・後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1後	2							1
	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会(未開講)	1前	2							0
	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)(未開講)	1後	2							1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1前	2							1
	現代の諸相特演(著作権)	1前	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)(未開講)	1後	2							0
	西洋文化と諸芸術	2前・後	2							1
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
	都市と芸術特演	2後	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
目 の 鑑 賞 宴	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							2
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							1
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
芸 術 情 報 学 共 通 部 専 門 科 目	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							2
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							1
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	教員	准教員	講師	助教	助手	
芸術学	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1
	美学	1前・後	2		1					1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2							1
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前	2							1
	情報法制	1前・後	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2							1
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前	2							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
芸術学	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
	芸術概論	1前・後	2		1					1
	美術論	1前・後	2							1
	デッサン基礎実習	1前・後	1		1					1
	立体造形基礎	1前・後	1							1
	ソルフェージュ基礎実習	1前・後	1		1	1				1
	日本美術史	1前・後	2			1				1
	西洋美術史	1前・後	2							1
	身体表現概論	1前	2		1					1
	身体表現論A	1後	2		1					1
	身体表現論B	1後	2			1				1
	身体表現論C	1後	2		1					1
	音声生理学	1前	2							1
	劇場文化論	2前・後	2							1
	人間科学論	2前・後	2							1
	演劇史Ⅰ	1前	2							1
	演劇史Ⅱ	1後	2							1
	演技論Ⅰ	2前	2		1					1
	演技論Ⅱ	2後	2		1					1
芸術学	演劇表現基礎演習Ⅰ	1前	2							2
	演劇表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2				2
	演劇表現基礎演習Ⅲ	2前	2		1					2
	演劇表現基礎演習Ⅳ	2後	2		1					2
	演劇表現演習Ⅰ	3前	2							1
	演劇表現演習Ⅱ	3後	2		1					1
	演劇特殊研究A	3前	2							1
	演劇特殊研究B	3後	2							1
	舞踊史Ⅰ	1前	2				1			1
	舞踊史Ⅱ	1後	2			1				1
	舞踊論Ⅰ	2前	2							1
	舞踊論Ⅱ	2後	2							1
	舞踊表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1				2
	舞踊表現基礎演習Ⅱ	1後	2			1				2
	舞踊表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				2
	舞踊表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				2
	舞踊表現演習Ⅰ	3前	2			1				1
	舞踊表現演習Ⅱ	3後	2			1				1
	ミュージカル史Ⅰ	1前	2		1					1
	ミュージカル史Ⅱ	1後	2		1					1
芸術学	ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前	2		2	1				3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後	2		2	1				3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前	2		2	3				4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後	2		2	3				4
	ミュージカル表現演習Ⅰ	3前	2		1	2				1
	ミュージカル表現演習Ⅱ	3後	2		1	2				1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	教員	准教員	講師	助教	助手	
芸術学	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1
	美学	1前・後	2				0			1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2							2
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前・後	2							1
	情報法制	1前	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2							1
	舞台芸術運営論(未開講)	1前・後	2							0
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前・後	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2							2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
芸術学	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
	芸術概論	1前・後	2			1				1
	美術論	1前・後	2							1
	デッサン基礎実習	1前・後	1			1				1
	立体造形基礎	1前・後	1							1
	ソルフェージュ基礎実習(未開講)	1前・後	1			0	1			1
	日本美術史	1前・後	2			1				1
	西洋美術史	1前・後	2							1
	身体表現概論	1前	2			0				1
	身体表現論A	1後	2			0				1
	身体表現論B	1後	2			0	0			1
	身体表現論C	1後	2			0	1			1
	音声生理学	1前	2							1
	劇場文化論	2前・後	2			1				0
	人間科学論	2前・後	2							1
	演劇史Ⅰ	1前	2							1
	演劇史Ⅱ	1後	2							1
	演技論Ⅰ	2前	2			0				1
	演技論Ⅱ	2後	2			0				1
芸術学	演劇表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1	1			1
	演劇表現基礎演習Ⅱ	1後	2			1	1			1
	演劇表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				1
	演劇表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				1
	演劇表現演習Ⅰ	3前	2			2				1
	演劇表現演習Ⅱ	3後	2			2				1
	演劇特殊研究A	3前	2							1
	演劇特殊研究B	3後	2							1
	舞踊史Ⅰ	1前	2				1			1
	舞踊史Ⅱ	1後	2				1			1
	舞踊論Ⅰ	2前	2							1
	舞踊論Ⅱ	2後	2							1
	舞踊表現基礎演習Ⅰ	1前	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅱ	1後	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅲ	2前	2				1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				2
	舞踊表現演習Ⅰ	3前	2			1	0			1
	舞踊表現演習Ⅱ	3後	2			1	1			1
	ミュージカル史Ⅰ	1前	2			0	1			1
	ミュージカル史Ⅱ	1後	2			0	1			1
芸術学	ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1	1			2
	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後	2			1	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前	2			0	2			4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後	2			0	2			4
	ミュージカル表現演習Ⅰ	3前	2			1	2			1
	ミュージカル表現演習Ⅱ	3後	2			1	2			1

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	助 教	助 手	
芸 術 学 部 専 門 科 目	舞台美術論	2前・後	2							1
	舞台美術演習	2前・後	2							1
	図面制作実習	2前・後	1							1
	舞台衣裳研究	2後	2							1
	舞台装置研究	2前	2							1
	舞台装置演習	2後	2							1
	舞台技術研究	2前	2							1
	舞台技術演習	2後	2							1
	舞台照明研究	2前	2							1
	舞台照明演習	2後	2							1
	舞台音響・音響効果研究	2前	2							1
	舞台音響・音響効果演習	2後	2							1
	舞台表現演習ⅠA	2前	2		1					1
	舞台表現演習ⅠB	2前	2				1			1
	舞台表現演習ⅠC	2前	2		1	2				
	舞台表現演習ⅡA	2後	2		1					1
	舞台表現演習ⅡB	2後	2				1			1
	舞台表現演習ⅡC	2後	2		1	2				
	舞台応用芸術論	3前・後	2				1			
	舞台芸術教育論	3前・後	2				1			
	舞台芸術批評論	2前・後	2							1
芸 術 学 部 専 門 科 目	演出論Ⅰ	3前	2		1					
	演出論Ⅱ	3後	2		1					
	戯曲論	3前	2							1
	劇作論	3前・後	2							1
	劇作演習	3後・4前	2							1
	プロデュース研究	3前・後	2		1					
	プロデュース演習	3後・4前	2		1					
	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前	2							2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後	2							2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後	2							1
	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前	2							1
	遊戯論	3後・4前	2							1
	インターンシップⅠ	2・3前	2							1
	インターンシップⅡ	2・3後	2							1
	総合演習Ⅰ	3前	2		3	2	1			
	総合演習Ⅱ	3後	2		3	2	1			
	卒業研究	4通	4		3	2	1			

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	助 教	助 手	
芸 術 学 部 専 門 科 目	舞台美術論	2前・後	2							1
	舞台美術演習	2前・後	2							1
	図面制作実習	2前・後	1							1
	舞台衣裳研究	2前	2							1
	舞台装置研究	2前	2							1
	舞台装置演習	2後	2							1
	舞台技術研究	2前	2							1
	舞台技術演習	2後	2							1
	舞台照明研究	2前	2							1
	舞台照明演習	2後	2							1
	舞台音響・音響効果研究	2前	2							1
	舞台音響・音響効果演習	2後	2							1
	舞台表現演習ⅠA	2前	2		1					1
	舞台表現演習ⅠB	2前	2				1			0
	舞台表現演習ⅠC	2前	2		1	2				
	舞台表現演習ⅡA	2後	2		0	1				0
	舞台表現演習ⅡB	2後	2				0			1
	舞台表現演習ⅡC	2後	2		1	2				
	舞台応用芸術論	3前・後	2				1			
	舞台芸術教育論	3前・後	2				1	0		
	舞台芸術批評論	2前・後	2			0				1
芸 術 学 部 専 門 科 目	演出論Ⅰ	3前	2		1					
	演出論Ⅱ	3後	2		1					
	戯曲論	3前	2							1
	劇作論	3前・後	2							1
	劇作演習	3後・4前	2							1
	プロデュース研究	3前・後	2		1					
	プロデュース演習	3後・4前	2		1					
	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前	2							2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後	2							2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後	2							1
	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前	2							1
	遊戯論(未開講)	3後・4前	2							0
	インターンシップⅠ	2・3前	2							1
	インターンシップⅡ	2・3後	2							1
	総合演習Ⅰ	3前	2		3	3	1			
	総合演習Ⅱ	3後	2		3	3	1			
	卒業研究	4通	4		3	3	1			

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任担
			必修	選択	教員	准教員	講師	助教	助手	
教 学 人	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							1
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							0
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
	情報リテラシー I	1前	2							7
	情報リテラシー II	1後	2							7
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
	データ分析法 II	1後・2後	2							1
養 び	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前	2							1
	情報学概論	1前・後	2							1
	英語 I	1前	1							9
	英語 II	1後	1							9
	英語 III	2前	1							9
	英語 IV	2後	1							9
	選択英語 I	1前	1							3
	選択英語 II	1後	1							3
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
	フランス語 II	1後	1							1
科 の	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							2
	韓国語 IV	2後	1							2
目 力	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任担
			必修	選択	教員	准教員	講師	助教	助手	
教 学 人	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							1
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
	情報リテラシー I	1前	2							10
	情報リテラシー II	1後	2							8
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
	データ分析法 II	1後・2後	2							1
養 び	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前・後	2							2
	情報学概論	1前・後	2							1
	英語 I	1前	1							11
	英語 II	1後	1							11
	英語 III	2前	1							12
	英語 IV	2後	1							12
	選択英語 I	1前	1							4
	選択英語 II	1後	1							4
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
	フランス語 II	1後	1							1
科 の	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							2
	韓国語 IV	2後	1							2
目 力	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 の 力	日本語Ⅰ	1前	2							3
	日本語Ⅱ	1後	2							4
	日本語Ⅲ	2前	2							3
	日本語Ⅳ	2後	2							4
	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
	哲学	1前・後	2							1
	法と社会	1前	2							2
	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
	音楽と社会	1前・後	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1前・後	2							1
	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1後	2							1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1後	2							1
養 育 の 科 目	情報化と社会	1後	2							0
	ジャーナリズム	1前	2							1
	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理(未開講)	1前・後	2							0
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1前・後	2							1
	日本国憲法	1後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1前・後	2							1
	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会	1前	2							1
	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2							1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1後	2							1
	現代の諸相特演(著作権)	1後	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2							1
知 と 美 の 饗 宴 学 部 共 通 科 目	西洋文化と諸芸術	2後	2							2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
	都市と芸術特演	2前	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							1
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							2
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
教 学 の 力	日本語Ⅰ	1前	2							4
	日本語Ⅱ	1後	2							4
	日本語Ⅲ	2前	2							4
	日本語Ⅳ	2後	2							4
	日本文化論	1前・後	2							1
	日本語能力試験対策講座	1前・後	2							1
	哲学	1後	2							1
	法と社会	1前	2							1
	社会と人間	1前	2							1
	人間の心理	1前・後	2							2
	文化人類学	1前・後	2							1
	暮らしと文化	1後	2							1
	音楽と社会	1前・後	2							1
	スポーツと社会	1後	2							2
	クラシック音楽	1前・後	2							1
	文学	1前・後	2							1
	文学(日本文学)	1前・後	2							1
	美術	1前・後	2							2
	演劇と舞台芸術	1前・後	2							1
	歴史	1前	2							1
	人間と文化特演(日本文学)	1前・後	2							1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前	2							1
養 育 の 科 目	情報化と社会	1後	2							1
	ジャーナリズム	1前	2							1
	著作権	1前・後	2							1
	コミュニケーションの心理	1後	2							1
	エンタテインメント企画制作	1前・後	2							1
	ポピュラー音楽	1前・後	2							1
	日本国憲法	1前・後	2							1
	アート・マネジメント	1前・後	2							2
	異文化コミュニケーション	1前・後	2							1
	現代社会と経済	1後	2							1
	現代社会と政治	1前	2							1
	地球と環境	1前・後	2							1
	現代の企業経営	1後	2							1
	現代の国際社会	1前	2							1
	都市と建築	1前・後	2							1
	スポーツ国際支援	1前	2							1
	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後	2							1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後	2							1
	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後	2							1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1前	2							1
	現代の諸相特演(著作権)	1前	2							1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後	2							1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)	1後	2							0
知 と 美 の 饗 宴 学 部 共 通 科 目	西洋文化と諸芸術	2後	2							2
	テーマパーク論Ⅰ	2前	2							1
	テーマパーク論Ⅱ	2後	2							1
	都市と芸術	2前	2							1
	都市と芸術特演	2後	2							1
	ビューティ文化	2前・後	2							1
	コンピュータ概説	1前	2							1
	芸術職業論	1後	2							1
	音楽基礎論	1前・後	2							2
	音響基礎論	1前	2							1
	映像基礎論	1後	2							1
	デザインの基礎	1前・後	2							1
	MIDI演習	1前・後	1							1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後	2							2
	西洋音楽史Ⅱ	1前・後	2							2
	ポピュラー音楽史	1前・後	2							1
	日本音楽史	1前・後	2							1
	日本芸能史	1前・後	2							1
	諸民族の音楽	1前・後	2							1
	音楽美学	1前・後	2							1
	空間芸術論	1前	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸術 情報 科学 部 共 通 目	美学	1前・後	2				1			1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2							1
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前	2							1
	情報法制	1前・後	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2							1
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前	2							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	芸術概論	1前・後	2				1			1
	美術論(未開講)	1前・後	2							1
	デッサン基礎実習(未開講)	1前・後	1				1			1
	立体造形基礎(未開講)	1前・後	1							1
	ソルフェージュ基礎実習	1前・後	1			1	1	1		1
	日本美術史	1前・後	2				1			1
	西洋美術史	1前・後	2							1
	身体表現概論	1前	2			0				1
	身体表現論A	1後	2			0				1
	身体表現論B	1後	2				1	0		1
	身体表現論C	1後	2			0	1			1
	音声生理学	1前	2							1
	劇場文化論	2前・後	2							1
	人間科学論	2前・後	2							1
	演劇史Ⅰ	1前	2							1
	演劇史Ⅱ	1後	2							1
	演技論Ⅰ	2前	2			1				1
	演技論Ⅱ	2後	2			1				1
	演劇表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1				2
	演劇表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2				2
	演劇表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				2
	演劇表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				2
	演劇表現演習Ⅰ	3前	2							1
	演劇表現演習Ⅱ	3後	2			1				1
	演劇特殊研究A	3前	2							1
	演劇特殊研究B	3後	2							1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	舞踊史Ⅰ	1前	2					1		1
	舞踊史Ⅱ	1後	2					1		1
	舞踊論Ⅰ	2前	2							1
	舞踊論Ⅱ	2後	2							1
	舞踊表現基礎演習Ⅰ	1前	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅱ	1後	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅲ	2前	2				1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅳ	2後	2				1			2
	舞踊表現演習Ⅰ	3前	2				1			1
	舞踊表現演習Ⅱ	3後	2				1			1
	ミュージカル史Ⅰ	1前	2			0	1			3
	ミュージカル史Ⅱ	1後	2			0	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1	0			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前	2			2	3			4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後	2			2	3			4
	ミュージカル表現演習Ⅰ	3前	2			1	2			1
	ミュージカル表現演習Ⅱ	3後	2			1	2			1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸術 情報 科学 部 共 通 目	美学	1後	2				0			1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2							2
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前・後	2							1
	情報法制	1前	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2							1
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前・後	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2							2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	芸術概論	1前・後	2				1			1
	美術論	1前・後	2							1
	デッサン基礎実習(未開講)	1前・後	1				1			1
	立体造形基礎	1前・後	1							1
	ソルフェージュ基礎実習(未開講)	1前・後	1			1	0	1		1
	日本美術史	1前・後	2				1			1
	西洋美術史	1前・後	2							1
	身体表現概論	1前	2			0				1
	身体表現論A	1後	2			0				1
	身体表現論B	1後	2				0	0		1
	身体表現論C	1後	2			0	1			1
	音声生理学	1前	2							1
	劇場文化論	2前・後	2				1			0
	人間科学論	2前・後	2							1
	演劇史Ⅰ	1前	2							1
	演劇史Ⅱ	1後	2							1
	演技論Ⅰ	2前	2			0				1
	演技論Ⅱ	2後	2			0				1
	演劇表現基礎演習Ⅰ	1前	2			2				1
	演劇表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2				1
	演劇表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				1
	演劇表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				1
	演劇表現演習Ⅰ	3前	2							1
	演劇表現演習Ⅱ	3後	2			1				1
	演劇特殊研究A	3前	2							1
	演劇特殊研究B	3後	2							1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	舞踊史Ⅰ	1前	2					1		1
	舞踊史Ⅱ	1後	2					1		1
	舞踊論Ⅰ	2前	2							1
	舞踊論Ⅱ	2後	2							1
	舞踊表現基礎演習Ⅰ	1前	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅱ	1後	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅲ	2前	2				1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅳ	2後	2				1			2
	舞踊表現演習Ⅰ	3前	2				1			1
	舞踊表現演習Ⅱ	3後	2				1			1
	ミュージカル史Ⅰ	1前	2			0	1			3
	ミュージカル史Ⅱ	1後	2			0	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前	2			2	0	1		3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後	2			0	1			3
	ミュージカル表現演習Ⅰ	3前	2			1	2			1
	ミュージカル表現演習Ⅱ	3後	2			1	2			1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸 舞 舞 術 台 運 情 表 報 現 展 学 学 開 部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	舞台美術論	2前・後	2							1
	舞台美術演習	2前・後	2							1
	図面制作実習	2前・後	1							1
	舞台衣裳研究	2後	2							1
	舞台装置研究	2前	2							1
	舞台装置演習	2後	2							1
	舞台技術研究	2前	2							1
	舞台技術演習	2後	2							1
	舞台照明研究	2前	2							1
	舞台照明演習	2後	2							1
	舞台音響・音響効果研究	2前	2							1
	舞台音響・音響効果演習	2後	2							1
	舞台表現演習ⅠA	2前	2		1					1
	舞台表現演習ⅠB	2前	2			1				1
	舞台表現演習ⅠC	2前	2		1	2				1
	舞台表現演習ⅡA	2後	2		1					1
	舞台表現演習ⅡB	2後	2			1				1
	舞台表現演習ⅡC	2後	2		1	2				1
	舞台応用芸術論	3前・後	2			1				1
	舞台芸術教育論	3前・後	2			1				1
	舞台芸術批評論	2前・後	2							1
部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	演出論Ⅰ	3前	2		1					1
	演出論Ⅱ	3後	2		1					1
	戯曲論	3前	2							1
	劇作論	3前・後	2							1
	劇作演習	3後・4前	2							1
	プロデュース研究	3前・後	2		1					1
	プロデュース演習	3後・4前	2		1					1
	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前	2							2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後	2							2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後	2							1
部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前	2							1
	遊戯論	3後・4前	2							1
	インターンシップⅠ	2・3前	2							1
	インターンシップⅡ	2・3後	2							1
	総合演習Ⅰ	3前	2		3	2	1			
	総合演習Ⅱ	3後	2		3	2	1			
	卒業研究	4通	4		3	2	1			

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自 修	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
芸 舞 舞 術 台 運 情 表 報 現 展 学 学 開 部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	舞台美術論(未開講)	2前・後	2							1
	舞台美術演習(未開講)	2前・後	2							1
	図面制作実習	2前・後	1							1
	舞台衣裳研究	2後	2							1
	舞台装置研究(未開講)	2前	2							1
	舞台装置演習	2後	2							1
	舞台技術研究	2前	2							1
	舞台技術演習	2後	2							1
	舞台照明研究(未開講)	2前	2							1
	舞台照明演習	2後	2							1
	舞台音響・音響効果研究(未開講)	2前	2							1
	舞台音響・音響効果演習	2後	2							1
	舞台表現演習ⅠA	2前	2		1					1
	舞台表現演習ⅠB	2前	2			1				0
	舞台表現演習ⅠC	2前	2		1	2				1
	舞台表現演習ⅡA	2後	2		1					1
	舞台表現演習ⅡB	2後	2			0				1
	舞台表現演習ⅡC	2後	2		1	2				1
	舞台応用芸術論	3前・後	2			1				1
	舞台芸術教育論	3前・後	2			1				1
	舞台芸術批評論(未開講)	2前・後	2		1					0
部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	演出論Ⅰ	3前	2		1					1
	演出論Ⅱ	3後	2		1					1
	戯曲論	3前	2							1
	劇作論	3前・後	2							1
	劇作演習	3後・4前	2							1
	プロデュース研究	3前・後	2		1					1
	プロデュース演習	3後・4前	2		1					1
	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前	2							2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後	2							2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後	2							1
部 科 科 専 専 目 門 門 関 連 科 目 科 科 目 目	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前	2							1
	遊戯論	3後・4前	2							1
	インターンシップⅠ	2・3前	2							1
	インターンシップⅡ	2・3後	2							1
	総合演習Ⅰ	3前	2		3	2	1			
	総合演習Ⅱ	3後	2		3	2	1			
	卒業研究	4通	4		3	2	1			

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任 負担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 学 人 間 基 礎 力	自己表現とコミュニケーション	1前・後	2							1
	キャリアと自己形成	1前・後	2							1
	古典的名作の世界(未開講)	1前・後	2							0
	知の冒険	1前・後	2							1
	基礎就業力養成ゼミナールA(未開講)	1前	1							0
	基礎就業力養成ゼミナールB	1前	1							2
	基礎就業力養成ゼミナールC	1後	1							2
	コーラスA	1前	1							1
	コーラスB	1後	1							1
	生涯スポーツ論	1後	2							1
養 び 術 力	スポーツ表現A(バスケットボール)	1前	1							1
	スポーツ表現B(バドミントン)	1後	1							1
	スポーツ表現C(サッカー)	1前・後	1							2
	スポーツ表現D(テニス)	1後	1							0
	スポーツ表現E(卓球)	1後	1							1
	スポーツ表現F(ソフトボール)	1前	1							1
	情報リテラシー I	1前	2							10
	情報リテラシー II	1後	2							8
	Webデザイン基礎	1後	2							2
	データ分析法 I	1前	2							1
異 文 化 理 解 目 力	データ分析法 II	1後・2後	2							1
	ビジネスプログラミング I	2前	4							1
	ビジネスプログラミング II	2後	4							1
	データ構造論	1後	2							1
	情報システム概論	1前・後	2							1
	確率と統計基礎	1前・後	2							2
	情報学概論	1前・後	2							1
	英語 I	1前	1							11
	英語 II	1後	1							11
	英語 III	2前	1							11
異 文 化 理 解 目 力	英語 IV	2後	1							11
	選択英語 I	1前	1							4
	選択英語 II	1後	1							4
	選択英語 III	2前	1							3
	選択英語 IV	2後	1							3
	ドイツ語 I	1前	1							1
	ドイツ語 II	1後	1							1
	ドイツ語 III	2前	1							1
	ドイツ語 IV	2後	1							1
	フランス語 I	1前	1							1
異 文 化 理 解 目 力	フランス語 II	1後	1							1
	フランス語 III	2前	1							1
	フランス語 IV	2後	1							1
	イタリア語 I	1前	1							1
	イタリア語 II	1後	1							1
	イタリア語 III	2前	1							1
	イタリア語 IV	2後	1							1
	イタリア語 V	3前	1							1
	イタリア語 VI	3後	1							1
	スペイン語 I	1前	1							1
異 文 化 理 解 目 力	スペイン語 II	1後	1							1
	スペイン語 III	2前	1							1
	スペイン語 IV	2後	1							1
	中国語 I	1前	1							1
	中国語 II	1後	1							1
	中国語 III	2前	1							1
	中国語 IV	2後	1							1
	韓国語 I	1前	1							1
	韓国語 II	1後	1							1
	韓国語 III	2前	1							1
異 文 化 理 解 目 力	韓国語 IV	2後	1							1
	英語圏文化論	1前・後	2							1
	ドイツ語圏文化論	1前・後	2							1
	フランス語圏文化論	1前・後	2							1
	スペイン語圏文化論	1前・後	2							1
	中国語圏文化論	1前・後	2							1
	韓国語圏文化論	1前・後	2							1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自修	教壇	准教授	講師	助教	
教 育 学	日本語Ⅰ	1前		2						4
	日本語Ⅱ	1後		2						4
異文化理解力	日本語Ⅲ	2前		2						3
	日本語Ⅳ	2後		2						3
文化	日本文化論	1前・後		2						1
	日本語能力試験対策講座	1前・後		2						1
人	哲学	1後		2						1
	法と社会	1前		2						1
間	社会と人間	1前		2						1
	人間の心理	1前・後		2						2
と	文化人類学	1前・後		2						1
	暮らしと文化	1後		2						1
文	音楽と社会	1前・後		2						1
	スポーツと社会	1後		2						2
文	クラシック音楽	1前・後		2						1
	文学	1前・後		2						1
化	文学(日本文学)	1前・後		2						1
	美術	1前・後		2						2
文	演劇と舞台芸術	1前・後		2						1
	歴史	1前		2						1
科	人間と文化特演(日本文学)	1前・後		2						1
	人間と文化特演(クラシック音楽)	1前		2						1
養	情報化と社会	1後		2						1
	ジャーナリズム	1前		2						1
代	著作権	1前・後		2						1
	コミュニケーションの心理	1後		2						1
の	エンタテインメント企画制作	1前・後		2						1
	ポピュラー音楽	1前・後		2						1
諸	日本国憲法	1前・後		2						1
	アート・マネジメント	1前・後		2						2
相	異文化コミュニケーション	1前・後		2						1
	現代社会と経済	1後		2						1
の	現代社会と政治	1前		2						1
	地球と環境	1前・後		2						1
諸	現代の企業経営	1後		2						1
	現代の国際社会(未開講)	1前		2						0
相	都市と建築	1前・後		2						1
	スポーツ国際支援	1前		2						1
知	現代の諸相特演(エンタテインメント企画制作)	1前・後		2						1
	現代の諸相特演(ジャーナリズム)	1後		2						1
と	現代の諸相特演(アート・マネジメント)	1後		2						1
	現代の諸相特演(都市と建築)	1前		2						1
美	現代の諸相特演(著作権)	1前		2						1
	現代の諸相特演(地球と環境)	1後		2						1
饗	現代の諸相特演(現代社会と政治)	1後		2						1
	現代の諸相特演(現代社会と経済)(未開講)	1後		2						0
宴	西洋文化と諸芸術	2後		2						2
	テーマパーク論Ⅰ	2前		2						1
学	テーマパーク論Ⅱ	2後		2						1
	都市と芸術	2前		2						1
部	都市と芸術特演	2後		2						1
	ビューティ文化	2前・後		2						1
共	コンピュータ概説	1前		2						1
	芸術職業論	1後		2						1
通	音楽基礎論	1前・後		2						2
	音響基礎論	1前		2						1
科	映像基礎論	1後		2						1
	デザインの基礎	1前・後		2						1
目	MIDI演習	1前・後		1						1
	西洋音楽史Ⅰ	1前・後		2						2
目	西洋音楽史Ⅱ	1前・後		2						2
	ポピュラー音楽史	1前・後		2						1
目	日本音楽史	1前・後		2						1
	日本芸能史	1前・後		2						1
目	諸民族の音楽	1前・後		2						1
	音楽美学	1前・後		2						1
目	空間芸術論	1前		2						1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	手	
芸術 情報 科学 部 共 通 目	美学	1後	2			0				1
	人間と色彩	1前	2							1
	映画論	1前・後	2							1
	録音表現概論	1前・後	2							2
	情報通信	1後	2							1
	著作権法	1前・後	2							1
	情報法制	1前	2							1
	音楽企画概論	1前・後	2							1
	舞台芸術運営論	1前・後	2							1
	音楽療法概論	1前・後	2							1
	音楽療法演習	1前・後	1							1
	デジタル印刷表現	1前・後	2							1
	簿記論	1前	2							1
	マーケティングリサーチ	1後	2							1
	マルチメディア制作	1前	1							1
	ヴィジュアル表現基礎Ⅰ	1前・後	2							2
	ヴィジュアル表現基礎Ⅱ	1後	2							1
	認知心理学A	1前	2							1
	認知心理学B	1後	2							1
	感性音響学	2前・後	2							1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	芸術概論	1前・後	2			1				1
	美術論	1前・後	2							1
	デッサン基礎実習	1前・後	1			1				1
	立体造形基礎	1前・後	1							1
	ソルフェージュ基礎実習(未開講)	1前・後	1		1	0	1			1
	日本美術史	1前・後	2			1				1
	西洋美術史	1前・後	2							1
	身体表現概論	1前	2			0				1
	身体表現論A	1後	2			0				1
	身体表現論B	1後	2			0	0			1
	身体表現論C	1後	2			0	1			1
	音声生理学	1前	2							1
	劇場文化論	2前・後	2			1				0
	人間科学論	2前・後	2							1
	演劇史Ⅰ	1前	2							1
	演劇史Ⅱ	1後	2							1
	演技論Ⅰ	2前	2			0				1
	演技論Ⅱ	2後	2			0				1
	演劇表現基礎演習Ⅰ	1前	2			2				1
	演劇表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2				1
	演劇表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				1
	演劇表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				1
芸術 情報 科学 部 共 通 目	演劇表現演習Ⅰ	3前	2			1				1
	演劇表現演習Ⅱ	3後	2			1				1
	演劇特殊研究A	3前	2							1
	演劇特殊研究B	3後	2							1
	舞踊史Ⅰ	1前	2				1			1
	舞踊史Ⅱ	1後	2				1			1
	舞踊論Ⅰ	2前	2							1
	舞踊論Ⅱ	2後	2							1
	舞踊表現基礎演習Ⅰ	1前	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅱ	1後	2			0	1			2
	舞踊表現基礎演習Ⅲ	2前	2			1				2
	舞踊表現基礎演習Ⅳ	2後	2			1				2
	舞踊表現演習Ⅰ	3前	2			1	0			1
	舞踊表現演習Ⅱ	3後	2			1				1
	ミュージカル史Ⅰ	1前	2			0	1			3
	ミュージカル史Ⅱ	1後	2			0	1			3
	ミュージカル表現基礎演習Ⅰ	1前	2			1	1			4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	1後	2			2	1			4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	2前	2			0	1			4
	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	2後	2			0	1			4
	ミュージカル表現演習Ⅰ	3前	2			1	2			4
	ミュージカル表現演習Ⅱ	3後	2			1	2			4

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 手	
芸術 舞台 情報 表現 学 部 専 門 科 目	舞台美術論(未開講)	2前・後	2							1
	舞台美術演習(未開講)	2前・後	2							1
	図面制作実習	2前・後	1							1
	舞台衣裳研究	2後	2							1
	舞台装置研究	2前	2							1
	舞台装置演習	2後	2							1
	舞台技術研究	2前	2							1
	舞台技術演習	2後	2							1
	舞台照明研究	2前	2							1
	舞台照明演習	2後	2							1
	舞台音響・音響効果研究	2前	2							1
	舞台音響・音響効果演習	2後	2							1
	舞台表現演習ⅠA	2前	2		1					1
	舞台表現演習ⅠB	2前	2				1			0
	舞台表現演習ⅠC	2前	2		1	2				
	舞台表現演習ⅡA	2後	2		1	1				0
	舞台表現演習ⅡB	2後	2				0			1
	舞台表現演習ⅡC	2後	2		1	2				
	舞台応用芸術論	3前・後	2					1		
	舞台芸術教育論	3前・後	2			1	0			
	舞台芸術批評論	2前・後	2			0				1
演 習 目 的	演出論Ⅰ	3前	2		1					
	演出論Ⅱ	3後	2		1					
	戯曲論	3前	2							1
	劇作論	3前・後	2							1
	劇作演習	3後・4前	2							1
	プロデュース研究	3前・後	2		1					
	プロデュース演習	3後・4前	2		1					
	古典芸能基礎演習Ⅰ	2前	2							2
	古典芸能基礎演習Ⅱ	2後	2							2
	古典芸能研究Ⅰ	3前・後	2							1
演 習 目 的	古典芸能研究Ⅱ	3後・4前	2							1
	遊戯論	3後・4前	2							1
	インターンシップⅠ	2・3前	2							1
	インターンシップⅡ	2・3後	2							1
	総合演習Ⅰ	3前	2		3	3	1			
	総合演習Ⅱ	3後	2		3	3	1			
	卒業研究	4通	4			3	3	1		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・担当教員辞任のため「古典的名作の世界」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現C(サッカー)」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「中国語圏文化論」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「情報化と社会」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「コミュニケーションの心理」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体表現概論」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・入学者増に伴う担当科目割振見直しのため「身体表現論A」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・入学者増に伴う担当科目割振見直しのため「身体表現論B」の担当教員を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・入学者増に伴う担当科目割振見直しのため「身体表現論C」の担当教員を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授2・兼2」から「教授1・兼2」に変更。
- ・入学者増に伴う担当科目割振見直しのため「舞踊表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・入学者増に伴う担当科目割振見直しのため「舞踊表現基礎演習Ⅱ」の担当教員を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカルⅠ」の担当教員を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカルⅡ」の担当教員を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授2・准教授1・兼3」から「教授1・兼2」に変更。

【平成28年度】

- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールA」の担当教員を「兼2」から「兼0」に変更。
- ・担当教員追加のため「スポーツ表現C(サッカー)」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・同教員再担当のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「情報リテラシーⅠ」の担当教員を「兼7」から「兼10」に変更。
- ・担当教員追加のため「情報リテラシーⅡ」の担当教員を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・授業運営上の都合により「確率と統計基礎」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。また担当教員追加のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅰ」の担当教員を「兼9」から「兼11」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅱ」の担当教員を「兼9」から「兼11」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼9」から「兼12」に変更。
- ・担当教員追加のため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼9」から「兼12」に変更。
- ・担当教員追加のため「選択英語Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「選択英語Ⅱ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「日本語Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員追加のため「日本語Ⅲ」の担当教員を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・授業運営上の都合により「哲学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・担当教員辞任のため「法と社会」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「歴史」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「人間と文化特演(クラシック音楽)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内教員が担当となったため「情報化と社会」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「コミュニケーションの心理」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。また学内教員が担当となったため担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「日本国憲法」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代社会と経済」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代の諸相特演(都市と建築)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「現代の諸相特演(著作権)」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員辞任のため「現代の諸相特演(現代社会と経済)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・授業運営上の都合により「都市と芸術特演」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・担当教員追加のため「音楽基礎論」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業運営上の都合により「美学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。また担当教員見直しのため「准教授1・兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「録音表現概論」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業運営上の都合により「著作権法」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「情報法制」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「デジタル印刷表現」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「ヴィジュアル表現基礎Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。また担当教員追加のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員辞任のため「ソルフェージュ基礎実習」の担当教員を「教授1・准教授1・講師1」から「教授1・准教授0・講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体表現論B」の担当教員を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当予定教員の就任辞退による教員変更のため「劇場文化論」の担当教員を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演技論Ⅰ」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演技論Ⅱ」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授2・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授2・兼2」から「教授2・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅲ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅳ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授1・兼2」から「教授1・准教授1・兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅲ」の担当教員を「教授2・准教授3・兼4」から「准教授1・兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅳ」の担当教員を「教授2・准教授3・兼4」から「准教授1・兼3」に変更。
- ・担当予定教員の就任遅延のため「舞台表現演習ⅠB」の担当教員を「講師1・兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「舞台表現演習ⅡB」の担当教員を「講師1・兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当予定教員の就任辞退による教員変更のため「舞台芸術批評論」の担当教員を「兼1」から「教授1」に変更。

【平成29年度】

- ・担当教員辞任のため「スポーツ表現D(テニス)」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員辞任のため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼11」に変更。
- ・担当教員辞任のため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼12」から「兼11」に変更。
- ・担当教員辞任のため「韓国語Ⅲ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「韓国語Ⅳ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「日本語Ⅲ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員辞任のため「日本語Ⅳ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員辞任のため「現代の国際社会」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員見直しのため「演劇表現演習Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「舞踊表現演習Ⅰ」の担当教員を「講師1・兼1」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅲ」の担当教員を「准教授1・兼3」から「准教授1・兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅳ」の担当教員を「准教授1・兼3」から「准教授1・兼4」に変更。

- ・担当教員見直しのため「舞台表現演習ⅡA」の担当教員を「教授1・兼1」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「舞台芸術教育論」の担当教員を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「舞台芸術批評論」の担当教員を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「総合演習Ⅰ」の担当教員を「教授3・准教授2・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。
- ・担当教員追加のため「総合演習Ⅱ」の担当教員を「教授3・准教授2・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。
- ・担当教員追加のため「卒業研究」の担当教員を「教授3・准教授2・講師1」から「教授3・准教授3・講師1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールB」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「基礎就業力養成ゼミナールC」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「スポーツ表現D（テニス）」の担当教員を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「情報リテラシーⅡ」の担当教員を「兼8」から「兼10」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅰ」の担当教員を「兼11」から「兼12」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅱ」の担当教員を「兼11」から「兼12」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅲ」の担当教員を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「英語Ⅳ」の担当教員を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「選択英語Ⅲ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「選択英語Ⅳ」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「日本語Ⅰ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「日本語Ⅱ」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・授業運営上の都合により「音楽と社会」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・授業運営上の都合により「文学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「ポピュラー音楽」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・授業運営上の都合により「西洋文化と諸芸術」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。また、担当教員見直しのため、担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「西洋音楽史Ⅰ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「西洋音楽史Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため「舞台芸術運営論」の担当教員を「兼1」から「兼0」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授2・兼1」を「教授1・准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「演劇表現基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授2・兼1」を「教授1・准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「演劇表現演習Ⅰ」の担当教員を「教授1・兼1」を「教授2・兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「演劇表現演習Ⅱ」の担当教員を「教授1」を「教授2・兼1」に変更。
- ・担当教員追加のため「舞踊表現基礎演習Ⅳ」の担当教員を「講師1・兼2」を「准教授1・講師1・兼2」に変更。
- ・担当教員追加のため「舞踊表現演習Ⅱ」の担当教員を「講師1・兼1」を「准教授1・講師1・兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅰ」の担当教員を「教授1・准教授1・兼3」から「教授1・准教授1・兼2」へ変更。
- ・担当教員の見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅱ」の担当教員を「教授2・准教授1・兼3」から「教授1・准教授1・兼3」へ変更。
- ・担当教員の見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅲ」の担当教員を「准教授1・兼4」から「准教授2・兼4」へ変更。
- ・担当教員の見直しのため「ミュージカル表現基礎演習Ⅳ」の担当教員を「准教授1・兼4」から「准教授2・兼4」へ変更。
- ・授業運営上の都合により「舞台衣裳研究」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しのため「舞台表現演習ⅡA」の担当教員を「教授1・准教授1」から「准教授1」へ変更。
- ・担当教員辞任のため「遊戯論」の担当教員を「兼1」から「兼0」へ変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
16 科目	220 科目	0 科目	236 科目	16 科目 [0]	220 科目 [0]	0 科目 [0]	236 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	古典的名作の世界	2	1前・後	一般	選択	平成29年10月及び平成30年4月後任が決まらず未開講。平成30年10月採用で公募予定。
2	基礎就業力養成ゼミナールA	1	1前	一般	選択	平成30年4月後任が決まらず未開講。平成31年4月採用で公募予定。
3	情報化と社会	2	1後	一般	選択	平成29年9月担当教員辞任のため後期末開講。平成30年10月採用で公募予定。
4	現代の国際社会	2	1後	一般	選択	平成30年4月後任が決まらず未開講。平成31年4月採用で公募予定。
5	現代の諸相特演（ジャーナリズム）	2	1前	一般	選択	平成30年3月担当教員辞任のため前期末開講。平成31年4月採用で公募予定。
6	現代の諸相特演（現代社会と経済）	2	1後	一般	選択	平成29年10月後任が決まらず未開講。平成30年10月採用で公募予定。
7	舞台芸術運営論	2	1前・後	専門	選択	平成30年3月担当教員辞任のため前期末開講。平成30年10月採用で公募予定。
8	遊戯論	2	3後・4前	専門	選択	平成29年9月担当教員就任辞退のため後期及び前期末開講。平成30年10月採用で公募予定。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成30年度未開講科目については、採用が決まらず未開講としたが、学生への影響が最小限となるよう、開講に向け手配を進めている。
学生に対しては、時間割に掲載しないことで周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（3）と廃止科目（4）の計	=	8	=	3.38 %
設置時の計画の授業科目数の計（A）		236		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が，「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校 舎 敷 地	82,118.62 m ²	0 m ²	0 m ²	82,118.62 m ²		
	運動場用地	27,290.96 m ²	0 m ²	0 m ²	27,290.96 m ²		
	小 計	109,409.58 m ²	0 m ²	0 m ²	109,409.58 m ²		
	そ の 他	9,389.42 m ²	0 m ²	0 m ²	9,389.42 m ²		
	合 計	118,799.00 m ²	0 m ²	0 m ²	118,799.00 m ²		
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		新校舎完成に伴う誤差調整のため (27)
		35,277.77 m ² 35,282.88 m ² 35,277.77 m ² (35,282.88 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	35,277.77 m ² 35,282.88 m ² 35,277.77 m ² (35,282.88 m ²)		
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
		39 室 40 室	34 室 30 室	136 室	5 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)	講義室1室を演習室に改修し、新たに演習室3室を増設したため (27)
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		
		芸術情報学部 舞台表現学科			11 室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	芸術情報学部 音楽応用学科	175,961 [32,687] (165,003 [32,235]) (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (900 [145]) (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (8 [1]) (8 [1]) (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (34,697) (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)
	計	175,961 [32,687] (165,003 [32,235]) (162,699 [32,042]) (161,990 [32,031]) (159,505 [31,767]) (156,599 [31,487])	968 [117] (900 [145]) (897 [145]) (928 [143]) (956 [141]) (956 [113])	1,025 [410] (8 [1]) (8 [1]) (628 [1]) (1,018 [403])	34,761 (34,697) (33,760) (32,611) (30,706) (28,836)	0 (0)	0 (0)
							登録及び除籍による増減 (28) 4/1開設時予定数と5/1現在の数値の差 (27)
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体		
		2,736.78 m ²	302	186,308			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体	
		3,485.98 m ²	武道場			トレーニングルーム	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円
	共同研究費等	5,000千円	3,000千円	設備購入費	35,000千円	10,000千円	5,000千円
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,850千円	第2年次 1,480千円	第3年次 1,480千円	第4年次 1,480千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等				

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学 学 校 名 称	尚 美 学 園 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
芸術情報学部	年	人	年次 人	人		倍			
舞台表現学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1.20	平成27年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
芸術情報学部									
情報表現学科	4	160	3年次 10	660	学士 (芸術情報)	1.17	平成12年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
音楽表現学科	4	100	3年次 20	440	学士 (芸術情報)	0.75	平成12年度	同上	
音楽応用学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1.07	平成27年度	同上	
総合政策学部									
総合政策学科	4	100	－	400	学士 (総合政策)	0.88	平成12年度	同上	
ライフマネジメント学科	4	160	－	640	学士 (総合政策)	0.91	平成19年度	同上	
大学 学 校 名 称	尚 美 学 園 大 学 大 学 院								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
芸術情報研究科	年	人	年次 人	人		倍			
情報表現専攻	2	10	－	20	修士 (情報表現)	0.75	平成18年度	埼玉県川越市豊田町 1丁目1番地1	
音楽表現専攻	2	10	－	20	修士 (音楽表現)	0.90	平成18年度	同上	
総合政策研究科									
政策行政専攻	2	10	－	20	修士 (総合政策)	1.20	平成16年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

【平成30年度】

65

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専任	准教授	伽藍 琳 〔伽藍 典子〕 ＜平成27年4月＞ 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専任	准教授	伽藍 琳 〔伽藍 典子〕 ＜平成27年4月＞ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 身体表現論B 身体表現論C	専任	准教授	伽藍 琳 〔伽藍 典子〕 ＜平成27年4月＞ ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専任	准教授	伽藍 琳 〔伽藍 典子〕 ＜平成27年4月＞ ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	専任	准教授	伽藍 琳 〔伽藍 典子〕 ＜平成27年4月＞ ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠC 舞台表現演習ⅡC ミュージカル表現演習Ⅰ ミュージカル表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究
専任	准教授	岡本 雄司 ＜平成27年4月＞ デッサン基礎実習	専任	准教授	岡本 雄司 ＜平成27年4月＞ デッサン基礎実習	専任	准教授	岡本 雄司 ＜平成27年4月＞ デッサン基礎実習	専任	准教授	岡本 雄司 ＜平成27年4月＞ デッサン基礎実習	専任	准教授	岡本 雄司 ＜平成27年4月＞ デッサン基礎実習
専任	講師	大隅 智佳子 ＜平成27年4月＞ ソルフェージュ基礎実習 舞台応用芸術論 舞台芸術教育論	専任	講師	大隅 智佳子 ＜平成27年4月＞ ソルフェージュ基礎実習 舞台応用芸術論 舞台芸術教育論	専任	講師	大隅 智佳子 ＜平成27年4月＞ ソルフェージュ基礎実習 舞台応用芸術論 舞台芸術教育論	専任	講師	大隅 智佳子 ＜平成27年4月＞ ソルフェージュ基礎実習 舞台応用芸術論 舞台芸術教育論	専任	講師	大隅 智佳子 ＜平成27年4月＞ ソルフェージュ基礎実習 舞台応用芸術論 舞台芸術教育論
専任	講師	三輪 亜希子 ＜平成27年4月＞ 身体表現論B 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ	専任	講師	三輪 亜希子 ＜平成27年4月＞ 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ	専任	講師	三輪 亜希子 ＜平成27年4月＞ 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ	専任	講師	三輪 亜希子 ＜平成27年4月＞ 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ	専任	講師	三輪 亜希子 ＜平成27年4月＞ 舞踊史Ⅰ 舞踊史Ⅱ 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠB 舞台表現演習ⅡB 舞踊表現演習Ⅰ 舞踊表現演習Ⅱ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅰ 舞踊表現基礎演習Ⅱ
									専任	准教授	清水 典人 ＜平成29年4月＞ 身体表現論C 舞台芸術教育論 舞踊表現演習Ⅰ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究 舞踊表現基礎演習Ⅲ 舞踊表現基礎演習Ⅳ 舞踊表現基礎演習Ⅳ			
兼任	教授	宮澤 光造 ＜平成27年4月＞ 立体造形基礎	兼任	教授	宮澤 光造 ＜平成27年4月＞ 立体造形基礎	兼任	教授	宮澤 光造 ＜平成27年4月＞ 立体造形基礎	兼任	教授	宮澤 光造 ＜平成27年4月＞ 立体造形基礎	兼任	教授	宮澤 光造 ＜平成27年4月＞ 立体造形基礎
兼任	教授	馬場 哲夫 ＜平成27年4月＞ 舞台音響・音響効果研究 舞台音響・音響効果実演	兼任	教授	馬場 哲夫 ＜平成27年4月＞ 舞台音響・音響効果研究 舞台音響・音響効果実演									
兼任	教授	金原 由紀子 ＜平成27年4月＞ アート・マネジメント 美術 美学 美術論 西洋美術史	兼任	教授	金原 由紀子 ＜平成27年4月＞ アート・マネジメント 美術 美学 美術論 西洋美術史	兼任	教授	金原 由紀子 ＜平成27年4月＞ アート・マネジメント 美術 美術論 西洋美術史	兼任	教授	金原 由紀子 ＜平成27年4月＞ アート・マネジメント 美術 美術論 西洋美術史	兼任	教授	金原 由紀子 ＜平成27年4月＞ アート・マネジメント 美術 美術論 西洋美術史
兼任	教授	恩田 憲一 ＜平成27年4月＞ コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一 ＜平成27年4月＞ コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一 ＜平成27年4月＞ コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一 ＜平成27年4月＞ コンピュータ概説	兼任	教授	恩田 憲一 ＜平成27年4月＞ コンピュータ概説
兼任	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論	兼任	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論	兼任	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論	兼任	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論	兼任	教授	緒方 庶史 ＜平成27年4月＞ 著作権法 芸術職業論
兼任	教授	林 伸二 ＜平成27年4月＞ 音響基礎論	兼任	教授	林 伸二 ＜平成27年4月＞ 音響基礎論	兼任	教授	林 伸二 ＜平成27年4月＞ 音響基礎論						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		鳴海 史生 [大内 史生] <平成27年4月> 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		檜山 乃武 <平成27年4月> 音楽企画概論
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽﾎﾟｰﾂ表現C (ﾓﾅｺｰ) ｽﾎﾟｰﾂ表現F (ｼﾌﾄﾎﾞｰﾙ)
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 インターネットⅠ インターネットⅡ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 [竹内 啓子] <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		鳴海 史生 [大内 史生] <平成27年4月> 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		檜山 乃武 <平成27年4月> 音楽企画概論
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽﾎﾟｰﾂ表現C (ﾓﾅｺｰ) ｽﾎﾟｰﾂ表現F (ｼﾌﾄﾎﾞｰﾙ)
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 インターネットⅠ インターネットⅡ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 [竹内 啓子] <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		鳴海 史生 [大内 史生] <平成27年4月> 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		檜山 乃武 <平成27年4月> 音楽企画概論
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽﾎﾟｰﾂ表現C (ﾓﾅｺｰ) ｽﾎﾟｰﾂ表現F (ｼﾌﾄﾎﾞｰﾙ)
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 インターネットⅠ インターネットⅡ 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		木村 啓子 [竹内 啓子] <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		田村 和紀夫 <平成27年4月> 知の冒険 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 音楽美学 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		鳴海 史生 [大内 史生] <平成27年4月> 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ 西洋文化と諸芸術
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		檜山 乃武 <平成27年4月> 音楽企画概論
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽﾎﾟｰﾂ表現C (ﾓﾅｺｰ) ｽﾎﾟｰﾂ表現F (ｼﾌﾄﾎﾞｰﾙ)
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 インターネットⅠ インターネットⅡ 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論 文学
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		木村 啓子 [竹内 啓子] <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任 教授		鳴海 史生 [大内 史生] <平成27年4月> 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ
兼任 教授		四方 義昭 <平成27年4月> データ構造論 情報通信
兼任 教授		檜山 乃武 <平成27年4月> 音楽企画概論
兼任 教授		華山 宣胤 <平成27年4月> 確率と統計基礎 マーケティングリサーチ
兼任 教授		春口 巖 <平成27年4月> マルチメディア制作
兼任 教授		小泉 昌幸 <平成27年4月> ｽﾎﾟｰﾂ表現C (ﾓﾅｺｰ) ｽﾎﾟｰﾂ表現F (ｼﾌﾄﾎﾞｰﾙ) ｽﾎﾟｰﾂ表現D (ﾌﾅｽ)
兼任 教授		定平 誠 <平成27年4月> We bデザイン基礎 情報リテラシーⅠ
兼任 教授		伊達 雅彦 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語圏文化論
兼任 教授		萩野谷 悦子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション
兼任 教授		木村 啓子 [竹内 啓子] <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任 教授		川島 真 <平成27年4月> 人間の心理
兼任 教授		坂本 邦彦 <平成27年4月> 文化人類学
兼任 教授		加藤 順一 <平成27年4月> 歴史 暮らしと文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任	教授	鐸木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会
兼任	准教授	樫村 雅章 <平成27年4月> 人間と色彩 映像基礎論
兼任	准教授	八木 良太 <平成27年4月> ポピュラー音楽 録音表現概論
兼任	准教授	林 容子 <平成27年4月> 空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演（7・7・7 メント）
兼任	准教授	木村 光太郎 <平成27年4月> 哲学 社会と人間 スポーツと社会
兼任	准教授	角谷 淳 <平成27年4月> 文学（日本文学） 人間と文化特演（日本文学）
兼任	准教授	眞下 英二 <平成27年4月> 日本国憲法
兼任	講師	須藤 智 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ
兼任	講師	江頭 満正 <平成27年4月> スポーツ国際支援 スポーツと社会
兼任	助教	荒 まゆみ <平成27年4月> 日本語能力試験対策講座 日本文化論 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任	教授	鐸木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会
兼任	准教授	樫村 雅章 <平成27年4月> 人間と色彩 映像基礎論
兼任	准教授	八木 良太 <平成27年4月> ポピュラー音楽 録音表現概論
兼任	准教授	林 容子 <平成27年4月> 空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演（7・7・7 メント）
兼任	准教授	木村 光太郎 <平成27年4月> 哲学 社会と人間 スポーツと社会
兼任	准教授	角谷 淳 <平成27年4月> 文学（日本文学） 人間と文化特演（日本文学）
兼任	准教授	眞下 英二 <平成27年4月> 日本国憲法
兼任	准教授	須藤 智 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ
兼任	講師	江頭 満正 <平成27年4月> スポーツ国際支援 スポーツと社会
兼任	助教	荒 まゆみ <平成27年4月> 日本語能力試験対策講座 日本文化論 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任	教授	鐸木 昌之 <平成27年4月> 現代の国際社会
兼任	准教授	樫村 雅章 <平成27年4月> 人間と色彩 映像基礎論
兼任	准教授	八木 良太 <平成27年4月> 録音表現概論 ポピュラー音楽史
兼任	准教授	中島 宏 <平成28年4月> 録音表現概論
兼任	准教授	林 容子 <平成27年4月> 空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演（7・7・7 メント） 美術学
兼任	准教授	木村 光太郎 <平成27年4月> 哲学 社会と人間 スポーツと社会
兼任	准教授	角谷 淳 <平成27年4月> 文学（日本文学） 人間と文化特演（日本文学）
兼任	教授	濱西 隆男 <平成28年4月> 日本国憲法
兼任	准教授	須藤 智 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ
兼任	講師	江頭 満正 <平成27年4月> スポーツ国際支援 スポーツと社会
兼任	助教	荒 まゆみ <平成27年4月> 日本語能力試験対策講座 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	助教	茂木 康嘉 <平成27年10月> 24'-7表現C（973-）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営
兼任	准教授	樫村 雅章 <平成27年4月> 人間と色彩 映像基礎論
兼任	准教授	八木 良太 <平成27年4月> 録音表現概論
兼任	准教授	中島 宏 <平成28年4月> 録音表現概論
兼任	准教授	林 容子 <平成27年4月> 空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演（7・7・7 メント） 美術学
兼任	准教授	木村 光太郎 <平成27年4月> 哲学 社会と人間 スポーツと社会
兼任	准教授	角谷 淳 <平成27年4月> 文学（日本文学） 人間と文化特演（日本文学）
兼任	教授	濱西 隆男 <平成28年4月> 日本国憲法
兼任	准教授	須藤 智 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ
兼任	講師	江頭 満正 <平成27年4月> スポーツ国際支援 スポーツと社会
兼任	助教	荒 まゆみ <平成27年4月> 日本語能力試験対策講座 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	助教	茂木 康嘉 <平成27年10月> 24'-7表現C（973-）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 雅之 <平成27年4月> 現代の企業経営 インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	准教授	樫村 雅章 <平成27年4月> 人間と色彩 映像基礎論
兼任	准教授	八木 良太 <平成27年4月> 録音表現概論
兼任	准教授	中島 宏 <平成28年4月> 録音表現概論
兼任	准教授	林 容子 <平成27年4月> 空間芸術論 美術 アート・マネジメント 現代の諸相特演（7・7・7 メント） 美術学
兼任	准教授	木村 光太郎 <平成27年4月> 哲学 社会と人間 スポーツと社会
兼任	准教授	角谷 淳 <平成27年4月> 文学（日本文学） 人間と文化特演（日本文学）
兼任	教授	濱西 隆男 <平成28年4月> 日本国憲法
兼任	准教授	須藤 智 <平成27年4月> 情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ
兼任	講師	江頭 満正 <平成27年4月> スポーツ国際支援 スポーツと社会
兼任	助教	荒 まゆみ <平成27年4月> 日本語能力試験対策講座
兼任	助教	茂木 康嘉 <平成27年10月> 24'-7表現C（973-）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	大築 淳一 ＜平成27年4月＞ 音声生理学	兼任	講師	大築 淳一 ＜平成27年4月＞ 音声生理学	兼任	講師	大築 淳一 ＜平成27年4月＞ 音声生理学	兼任	講師	大築 淳一 ＜平成27年4月＞ 音声生理学	兼任	講師	大築 淳一 ＜平成27年4月＞ 音声生理学
兼任	講師	渡辺 弘 ＜平成27年4月＞ 劇場文化論	兼任	講師	渡辺 弘 ＜平成27年4月＞ 劇場文化論									
兼任	講師	時本 楠緒子 ＜平成27年4月＞ 人間の心理 人間科学論	兼任	講師	時本 楠緒子 ＜平成27年4月＞ 人間の心理 人間科学論	兼任	講師	時本 楠緒子 ＜平成27年4月＞ 人間の心理 人間科学論 コミュニケーションの心理	兼任	講師	時本 楠緒子 ＜平成27年4月＞ 人間の心理 人間科学論 コミュニケーションの心理	兼任	講師	時本 楠緒子 ＜平成27年4月＞ 人間の心理 人間科学論 コミュニケーションの心理
兼任	講師	宮本 啓子 ＜平成27年4月＞ 演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ	兼任	講師	宮本 啓子 ＜平成27年4月＞ 演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ	兼任	講師	宮本 啓子 ＜平成27年4月＞ 演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ	兼任	講師	宮本 啓子 ＜平成27年4月＞ 演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ 舞台芸術批評論 劇曲論	兼任	講師	宮本 啓子 ＜平成27年4月＞ 演劇史Ⅰ 演劇史Ⅱ 舞台芸術批評論 劇曲論
兼任	講師	佐藤 正文 ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA 演劇表現演習Ⅰ	兼任	講師	佐藤 正文 ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ 舞台表現演習ⅠA 舞台表現演習ⅡA 演劇表現演習Ⅰ	兼任	講師	佐藤 正文 ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現演習Ⅰ	兼任	講師	佐藤 正文 ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ	兼任	講師	佐藤 正文 ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ
兼任	講師	鎌田 かおる ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ	兼任	講師	鎌田 かおる ＜平成27年4月＞ 演劇表現基礎演習Ⅰ 演劇表現基礎演習Ⅱ 演劇表現基礎演習Ⅲ 演劇表現基礎演習Ⅳ	兼任	講師	鎌田 かおる ＜平成27年4月＞ 身体表現概論 身体表現論A	兼任	講師	鎌田 かおる ＜平成27年4月＞ 身体表現概論 身体表現論A	兼任	講師	鎌田 かおる ＜平成27年4月＞ 身体表現概論 身体表現論A
兼任	講師	宮島 春彦 ＜平成27年4月＞ 演劇特殊研究A	兼任	講師	宮島 春彦 ＜平成27年4月＞ 演劇特殊研究A	兼任	講師	宮島 春彦 ＜平成27年4月＞ 演劇特殊研究A	兼任	講師	宮島 春彦 ＜平成27年4月＞ 演劇特殊研究A	兼任	講師	宮島 春彦 ＜平成27年4月＞ 演劇特殊研究A 演劇特殊研究B

70

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	池谷 京子 <平成27年4月> ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ
兼任	講師	土屋 茂昭 <平成27年4月> 舞台装置研究 舞台装置演習
兼任	講師	水野谷 重謙 <平成27年4月> 舞台美術論 舞台美術演習 舞台技術研究 舞台技術演習
兼任	講師	鶴田 学 <平成27年4月> デザインの基礎 図面制作実習
兼任	講師	井上 サチ子 <平成27年4月> 舞台衣装研究
兼任	講師	吉井 澄雄 <平成27年4月> 舞台照明研究
兼任	講師	越智 達也 <平成27年4月> 舞台照明演習
兼任	講師	長島 確 <平成27年4月> 舞台芸術批評論
兼任	講師	門野 泉 <平成27年4月> 戯曲論
兼任	講師	松井 周 <平成27年4月> 劇作論 劇作演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	池谷 京子 <平成27年4月> ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ
兼任	講師	土屋 茂昭 <平成28年4月> 舞台装置研究 舞台装置演習
兼任	講師	水野谷 重謙 <平成27年4月> 舞台美術論 舞台美術演習 舞台技術研究 舞台技術演習
兼任	講師	鶴田 学 <平成27年4月> デザインの基礎 図面制作実習
兼任	講師	井上 サチ子 <平成28年10月> 舞台衣装研究
兼任	講師	越智 達也 <平成28年10月> 舞台照明演習
兼任	講師	門野 泉 <平成29年4月> 戯曲論
兼任	講師	松井 周 <平成29年4月> 劇作論 劇作演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	池谷 京子 <平成27年4月> ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ
兼任	講師	水野谷 重謙 <平成27年4月> 舞台美術論 舞台美術演習 舞台装置研究 舞台装置演習
兼任	講師	八木橋 貴之 <平成28年4月> 舞台技術研究 舞台技術演習
兼任	講師	鶴田 学 <平成27年4月> デザインの基礎 図面制作実習 デザイン表現基礎Ⅰ
兼任	講師	井上 サチ子 <平成28年10月> 舞台衣装研究
兼任	講師	狩野 和夫 <平成28年4月> 舞台照明研究 舞台照明演習
兼任	講師	門野 泉 <平成29年4月> 戯曲論
兼任	講師	松井 周 <平成29年4月> 劇作論 劇作演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	池谷 京子 <平成27年4月> ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ
兼任	講師	水野谷 重謙 <平成27年4月> 舞台美術論 舞台美術演習
兼任	講師	八木橋 貴之 <平成28年4月> 舞台技術研究 舞台技術演習
兼任	講師	根来 美咲 <平成29年4月> 舞台装置研究 舞台装置演習
兼任	講師	鶴田 学 <平成27年4月> デザインの基礎 図面制作実習 デザイン表現基礎Ⅰ
兼任	講師	井上 サチ子 <平成28年10月> 舞台衣装研究
兼任	講師	狩野 和夫 <平成28年4月> 舞台照明研究 舞台照明演習
兼任	講師	松井 周 <平成29年4月> 劇作論 劇作演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	池谷 京子 <平成27年4月> ミュージカル表現基礎演習Ⅰ ミュージカル表現基礎演習Ⅱ ミュージカル表現基礎演習Ⅲ ミュージカル表現基礎演習Ⅳ
兼任	講師	水野谷 重謙 <平成27年4月> 舞台美術論 舞台美術演習
兼任	講師	根来 美咲 <平成29年4月> 舞台装置研究 舞台装置演習
兼任	講師	千早 正美 <平成30年4月> 舞台技術研究 舞台技術演習
兼任	講師	鶴田 学 <平成27年4月> デザインの基礎 図面制作実習 デザイン表現基礎Ⅰ
兼任	講師	井上 サチ子 <平成28年10月> 舞台衣装研究
兼任	講師	狩野 和夫 <平成28年4月> 舞台照明研究 舞台照明演習
兼任	講師	松井 周 <平成29年4月> 劇作論 劇作演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	阪 涼子 <平成27年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	善竹 富太郎 <平成27年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小林 直弥 <平成27年4月>
		古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ
兼任	講師	須賀 由紀子 <平成27年4月>
		遊戯論
兼任	講師	斎藤 弘美 <平成27年4月>
		音楽基礎論
兼任	講師	松本 俊行 <平成27年4月>
		MIDI演習
兼任	講師	志村 かしわ <平成27年4月>
		日本音楽史
兼任	講師	森重 行敏 <平成27年4月>
		諸民族の音楽 日本芸能史
兼任	講師	小口 順吾 <平成27年4月>
		映画論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	阪 涼子 <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	善竹 富太郎 <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小林 直弥 <平成29年4月>
		古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ
兼任	講師	須賀 由紀子 <平成29年10月>
		遊戯論
兼任	講師	斎藤 弘美 <平成27年4月>
		音楽基礎論
兼任	講師	松本 俊行 <平成27年4月>
		MIDI演習
兼任	講師	志村 かしわ <平成27年4月>
		日本音楽史
兼任	講師	森重 行敏 <平成27年4月>
		諸民族の音楽 日本芸能史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	阪 涼子 <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	野村 万蔵 [野村 良介] <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小林 直弥 <平成29年4月>
		古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ
兼任	講師	須賀 由紀子 <平成29年10月>
		遊戯論
兼任	講師	鈴木 康夫 <平成28年4月>
		演技論Ⅰ 演技論Ⅱ
兼任	講師	北尾 亙 <平成28年10月>
		舞台表現演習ⅡB
兼任	講師	市来 邦比古 <平成28年4月>
		舞台音楽・音響効果研究 舞台音楽・音響効果演習
兼任	講師	斎藤 弘美 <平成27年4月>
		音楽基礎論
兼任	講師	松本 俊行 <平成27年4月>
		MIDI演習
兼任	講師	志村 かしわ <平成27年4月>
		日本音楽史
兼任	講師	森重 行敏 <平成27年4月>
		諸民族の音楽 日本芸能史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	花柳 幸舞音 [阪 涼子] <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	野村 万蔵 [野村 良介] <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小林 直弥 <平成29年4月>
		古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ
兼任	講師	須賀 由紀子 <平成29年10月>
		遊戯論
兼任	講師	鈴木 康夫 <平成28年4月>
		演技論Ⅰ 演技論Ⅱ
兼任	講師	北尾 亙 <平成28年10月>
		舞台表現演習ⅡB
兼任	講師	市来 邦比古 <平成28年4月>
		舞台音楽・音響効果研究 舞台音楽・音響効果演習
兼任	講師	斎藤 弘美 <平成27年4月>
		音楽基礎論
兼任	講師	松本 俊行 <平成27年4月>
		MIDI演習
兼任	講師	志村 かしわ <平成27年4月>
		日本音楽史
兼任	講師	森重 行敏 <平成27年4月>
		諸民族の音楽 日本芸能史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	花柳 幸舞音 [阪 涼子] <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	野村 万蔵 [野村 良介] <平成28年4月>
		古典芸能基礎演習Ⅰ 古典芸能基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小林 直弥 <平成29年4月>
		古典芸能研究Ⅰ 古典芸能研究Ⅱ
兼任	講師	鈴木 康夫 <平成28年4月>
		演技論Ⅰ 演技論Ⅱ
兼任	講師	北尾 亙 <平成28年10月>
		舞台表現演習ⅡB
兼任	講師	市来 邦比古 <平成28年4月>
		舞台音楽・音響効果研究 舞台音楽・音響効果演習
兼任	講師	桐山 知也 <平成29年10月>
		演劇表現演習Ⅱ
兼任	講師	斎藤 弘美 <平成27年4月>
		音楽基礎論
兼任	講師	松本 俊行 <平成27年4月>
		MIDI演習
兼任	講師	志村 かしわ <平成27年4月>
		日本音楽史
兼任	講師	森重 行敏 <平成27年4月>
		諸民族の音楽 日本芸能史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任 講師		今西 頼太 ＜平成27年4月＞ 著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制
兼任 講師		井上 眞次 ＜平成27年4月＞ 舞台芸術運営論
兼任 講師		稲葉 千賀 [今中 千賀] ＜平成27年4月＞ 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任 講師		山本 正記 ＜平成27年4月＞ デジタル印刷表現
兼任 講師		前川 道生 ＜平成27年4月＞ 簿記論
兼任 講師		竹内 啓 ＜平成27年4月＞ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅰ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅱ
兼任 講師		織田 弥生 [上市 弥生] ＜平成27年4月＞ 認知心理学A 認知心理学B
兼任 講師		田部井 賢一 ＜平成28年4月＞ 感性音響学
兼任 講師		早川 由美 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		篠上 芳光 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C
兼任 講師		天野 克彦 ＜平成27年4月＞ 古典的名作の世界
兼任 講師		仁階堂 孝 ＜平成27年4月＞ コーラスA コーラスB
兼任 講師		トンプソン 雅子 ＜平成27年4月＞ 生涯スポーツ論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任 講師		太田 曜 ＜平成27年4月＞ 映画論
兼任 講師		今西 頼太 ＜平成27年4月＞ 著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制
兼任 講師		井上 眞次 ＜平成27年4月＞ 舞台芸術運営論
兼任 講師		稲葉 千賀 [今中 千賀] ＜平成27年4月＞ 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任 講師		山本 正記 ＜平成27年4月＞ デジタル印刷表現
兼任 講師		前川 道生 ＜平成27年4月＞ 簿記論
兼任 講師		竹内 啓 ＜平成27年4月＞ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅰ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅱ
兼任 講師		織田 弥生 [上市 弥生] ＜平成27年4月＞ 認知心理学A 認知心理学B
兼任 講師		田部井 賢一 ＜平成28年4月＞ 感性音響学
兼任 講師		早川 由美 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		篠上 芳光 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C
兼任 講師		仁階堂 孝 ＜平成27年4月＞ コーラスA コーラスB
兼任 講師		トンプソン 雅子 ＜平成27年4月＞ 生涯スポーツ論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任 講師		太田 曜 ＜平成27年4月＞ 映画論
兼任 講師		今西 頼太 ＜平成27年4月＞ 著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制
兼任 講師		井上 眞次 ＜平成27年4月＞ 舞台芸術運営論
兼任 講師		稲葉 千賀 [今中 千賀] ＜平成27年4月＞ 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任 講師		山本 正記 ＜平成27年4月＞ デジタル印刷表現
兼任 講師		前川 道生 ＜平成27年4月＞ 簿記論
兼任 講師		竹内 啓 ＜平成27年4月＞ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅰ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅱ
兼任 講師		織田 弥生 [上市 弥生] ＜平成27年4月＞ 認知心理学A 認知心理学B
兼任 講師		田部井 賢一 ＜平成28年4月＞ 感性音響学
兼任 講師		早川 由美 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		篠上 芳光 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		仁階堂 孝 ＜平成27年4月＞ コーラスA コーラスB
兼任 講師		トンプソン 雅子 ＜平成27年4月＞ 生涯スポーツ論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任 講師		太田 曜 ＜平成27年4月＞ 映画論
兼任 講師		今西 頼太 ＜平成27年4月＞ 著作権 現代の諸相特演（著作権） 情報法制
兼任 講師		井上 眞次 ＜平成27年4月＞ 舞台芸術運営論
兼任 講師		稲葉 千賀 [今中 千賀] ＜平成27年4月＞ 音楽療法概論 音楽療法演習
兼任 講師		山本 正記 ＜平成27年4月＞ デジタル印刷表現
兼任 講師		前川 道生 ＜平成27年4月＞ 簿記論
兼任 講師		竹内 啓 ＜平成27年4月＞ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅰ グ'イジ'ツ表現基礎Ⅱ
兼任 講師		織田 弥生 [上市 弥生] ＜平成27年4月＞ 認知心理学A 認知心理学B
兼任 講師		田部井 賢一 ＜平成28年4月＞ 感性音響学
兼任 講師		早川 由美 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		篠上 芳光 ＜平成27年4月＞ 基礎就業力養成'ミナ-A 基礎就業力養成'ミナ-B 基礎就業力養成'ミナ-C 自己表現とコミュニケーション キャリアと自己形成
兼任 講師		仁階堂 孝 ＜平成27年4月＞ コーラスA コーラスB
兼任 講師		トンプソン 雅子 ＜平成27年4月＞ 生涯スポーツ論

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	安井 健一郎 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	安井 健一郎 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	安井 健一郎 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	安井 健一郎 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	安井 健一郎 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
		浅野 薫子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			浅野 薫子 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			浅野 薫子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ			浅野 薫子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ			浅野 薫子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	小原 弥生 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	小原 弥生 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	小原 弥生 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	小原 弥生 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	小原 弥生 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
		高橋 優季 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			高橋 優季 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			高橋 優季 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			高橋 優季 <平成27年4月> 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			
兼任	講師	峯 麻依子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ												
兼任	講師	中村 美奈子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ												
兼任	講師	原田 英子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	原田 英子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ	兼任	講師	原田 英子 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
		佐藤 正伸 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ			佐藤 正伸 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ			佐藤 正伸 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅱ			佐藤 正伸 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅱ			佐藤 正伸 <平成27年4月> 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	ファイヤーズ カーン <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ	兼任	講師	ファイヤーズ カーン <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ	兼任	講師	ファイヤーズ カーン <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ	兼任	講師	ファイヤーズ カーン <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ	兼任	講師	ファイヤーズ カーン <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ
		リチャード・S・ ロビンス <平成27年4月> 選択英語Ⅰ 選択英語Ⅱ 選択英語Ⅲ 選択英語Ⅳ												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	熊木 淳 <平成27年4月> フランス語圏文化論	兼任	講師	
兼任	講師	中島 三知子 [小林 三知子] <平成27年4月> 中国語圏文化論										兼任	講師	北川 敦子 <平成30年4月> フランス語圏文化論
兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	坂田 晶子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月> 日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月> 日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月> 日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月> 日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	兼任	講師	諏訪 美智子 [小山 美智子] <平成27年4月> 日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ
兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	兼任	講師	品川 なぎさ <平成27年4月> 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	兼任	講師	中野 てい子 <平成27年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	橋本 雄太郎 <平成27年4月> 法と社会	兼任	講師	橋本 雄太郎 <平成27年4月> 法と社会									
兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月> 法と社会	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月> 法と社会	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月> 法と社会	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月> 法と社会	兼任	講師	日野 勝吾 <平成27年4月> 法と社会
兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月> 音楽と社会 ポピュラー音楽史	兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月> 音楽と社会 ポピュラー音楽史	兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月> 音楽と社会 ポピュラー音楽	兼任	講師	宮入 恭平 <平成27年4月> 音楽と社会 ポピュラー音楽			
									兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月> ポピュラー音楽史	兼任	講師	秋山 公良 <平成27年4月> ポピュラー音楽史
												兼任	講師	富澤 一誠 <平成30年4月> 音楽と社会 ポピュラー音楽
兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月> クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月> クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月> クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月> クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）	兼任	講師	谷戸 基岩 <平成27年4月> クラシック音楽 人間と文化特演（クラシック音楽）
兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月> 演劇と舞台芸術	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月> 演劇と舞台芸術	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月> 演劇と舞台芸術 日本文化論	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月> 演劇と舞台芸術 日本文化論	兼任	講師	平 辰彦 <平成27年4月> 演劇と舞台芸術 日本文化論 文学 美術Ⅰ 美術Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名			<就任（予定）年月> 担当授業科目名
兼任	講師	高橋 光輝 <平成27年4月> 情報化と社会												
兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月> ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月> ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月> ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）	兼任	講師	寺井 融 <平成27年4月> ジャーナリズム 現代の諸相特演（ジャーナリズム）	兼任	講師	
兼任	講師	橋本 博文 <平成27年4月> コミュニケーションの心理												
兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月> エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月> エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月> エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月> エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）	兼任	講師	中野 薫 <平成27年4月> エンタテインメント企画制作 現代の諸相特演（エンタテインメント企画制作）
兼任	講師	矢野 光 <平成27年4月> 現代社会と経済 現代の諸相特演（現代社会と経済）	兼任	講師	矢野 光 <平成27年4月> 現代社会と経済 現代の諸相特演（現代社会と経済）									
兼任	講師	門松 秀樹 <平成27年4月> 現代社会と政治 現代の諸相特演（現代社会と政治）	兼任	講師	門松 秀樹 <平成27年4月> 現代社会と政治 現代の諸相特演（現代社会と政治）	兼任	講師	門松 秀樹 <平成27年4月> 現代社会と政治 現代の諸相特演（現代社会と政治）	兼任	講師	門松 秀樹 <平成27年4月> 現代社会と政治 現代の諸相特演（現代社会と政治）	兼任	講師	門松 秀樹 <平成27年4月> 現代社会と政治 現代の諸相特演（現代社会と政治）
兼任	講師	大澤 昭則 <平成27年4月> 地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）	兼任	講師	大澤 昭則 <平成27年4月> 地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）	兼任	講師	大澤 昭則 <平成27年4月> 地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）	兼任	講師	大澤 昭則 <平成27年4月> 地球と環境 現代の諸相特演（地球と環境）	兼任	講師	
兼任	講師	松本 泰生 <平成27年4月> 都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）	兼任	講師	松本 泰生 <平成27年4月> 都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）	兼任	講師	松本 泰生 <平成27年4月> 都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）	兼任	講師	松本 泰生 <平成27年4月> 都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）	兼任	講師	松本 泰生 <平成27年4月> 都市と建築 現代の諸相特演（都市と建築）
兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代] <平成28年4月> テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ	兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代] <平成28年4月> テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ	兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代] <平成28年4月> テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ	兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代] <平成28年4月> テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ	兼任	講師	乳井 瑞代 [間宮 瑞代] <平成28年4月> テーマパーク論Ⅰ テーマパーク論Ⅱ
兼任	講師	小林 範子 <平成28年4月> 都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子 <平成27年4月> 都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子 <平成27年4月> 都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子 <平成27年4月> 都市と芸術 都市と芸術特演	兼任	講師	小林 範子 <平成27年4月> 都市と芸術 都市と芸術特演
兼任	講師	平良木 節 <平成27年4月> ビューティ文化												

(注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号 その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼担の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の寿は適宜削除し、結めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・金原由紀子准教授（兼担）が教授（兼担）に昇格。
- ・須藤智講師（兼担）が准教授（兼担）に昇格。
- ・配当年次に伴う修正により、渡辺弘兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、宮島春彦兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、石澤秀治兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年10月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、中島那奈子兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・「氏名」通称使用のため、本間憲一兼任講師を本間憲一〔本間憲〕兼任講師に表記変更。
- ・配当年次に伴う修正により、平山素子兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・小山内伸兼任講師就任辞退により、関聡太郎准教授に担当者変更。
- ・中川菜緒子〔渡部菜緒子〕兼任講師就任遅延により、池田紳一兼任講師就任、担当者変更。
- ・岡崎亮子〔越智亮子〕兼任講師就任辞退。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・配当年次に伴う修正により、土屋茂昭兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、井上サチ子兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年10月に変更。
- ・吉井澄雄兼任講師就任辞退により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、越智達也兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年10月に変更。
- ・長島健兼任講師就任辞退により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、門野泉兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、松井周兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、阪涼子兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、善竹富太郎兼任講師の就任を平成27年4月から平成28年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、小林直弥兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年4月に変更。
- ・配当年次に伴う修正により、須賀由紀子兼任講師の就任を平成27年4月から平成29年10月に変更。
- ・小口順吾兼任講師就任により、太田曜兼任講師就任、担当者変更。
- ・天野克彦兼任講師就任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・楠山康兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・村井友樹兼任講師就任により後任未定。平成27年10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、桑田匡之兼任講師の就任を平成28年4月から平成27年4月に変更。
- ・峯麻衣子兼任講師就任により、中橋友子兼任講師就任、担当者変更。
- ・中村美奈子兼任講師就任により、八木慶太郎兼任講師就任、担当者変更。
- ・リチャード・S・ロビンズ兼任講師就任により、ウェイン・F・ハッチンス兼任講師就任、担当者変更。
- ・矢田陽子兼任講師就任により、山浦アンヘラ兼任講師就任、担当者変更。
- ・中島三知子〔小林三知子〕兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・高橋光輝兼任講師就任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・橋本博文兼任講師就任により後任未定。平成27年度10月採用で公募予定。
- ・配当年次に伴う修正により、小林範子兼任講師の就任を平成28年4月から平成27年4月に変更。
- ・平良木節兼任講師就任により、小山知子兼任講師就任、担当者変更。

【平成28年度】

- ・久保和範准教授就任により、後任補充予定。担当科目については他に担当教員がいるため、支障はない。
- ・馬場哲夫教授（兼担）担当科目見直しにより、市来邦比古兼任講師就任、担当者変更。
- ・担当教員追加のため、中島宏准教授（兼担）就任。
- ・眞下英二准教授（兼担）担当科目見直しにより、濱西隆男教授（兼担）就任、担当者変更。
- ・担当教員追加のため、茂木康嘉助教（兼担）就任。
- ・高橋光輝兼任講師（平成27年度辞任）後任として、三野裕之教授（兼担）就任。
- ・矢野光兼任講師就任により、神野真敏講師（兼担）就任、担当者変更。また一部科目の担当者を平成28年10月採用で公募予定。
- ・渡辺弘兼任講師就任辞退により、奈木隆教授に担当者変更。
- ・佐藤正文兼任講師及び鎌田おる兼任講師担当科目見直しにより、野崎美子兼任講師就任、担当者変更。
- ・中島那奈子兼任講師就任遅延により、守山実花兼任講師就任、担当者変更。
- ・本間憲一〔本間憲〕兼任講師担当科目見直しにより、渡部寿里兼任講師就任、担当者変更。
- ・青井智佳子〔佐々木智佳子〕兼任講師担当科目見直しにより、近藤良平兼任講師就任、担当者変更。
- ・就任遅延により、平山素子兼任講師の就任を平成28年4月から平成29年4月に変更。担当科目については他に担当教員がいるため、支障はない。
- ・土屋茂昭兼任講師就任辞退により、水野谷重謙兼任講師に担当者変更。
- ・水野谷重謙兼任講師担当科目見直しにより、八木橋貴之兼任講師就任、担当者変更。
- ・越智達也兼任講師就任辞退により、狩野和夫兼任講師就任、担当者変更。
- ・善竹富太郎兼任講師就任辞退により、野村万蔵〔野村良介〕兼任講師就任、担当者変更。
- ・伊藤大教授担当科目見直しにより、鈴木康夫兼任講師就任、担当者変更。
- ・三輪亜希子講師担当科目見直しにより、北尾亘兼任講師就任、担当者変更。
- ・早川由美兼任講師担当科目見直しにより、後任未定。平成29年4月採用で公募予定。
- ・篠上芳光兼任講師担当科目見直しにより、後任未定。平成29年4月採用で公募予定。
- ・村井友樹兼任講師平成27年3月辞任後、平成27年10月再担当。
- ・浅野薫子兼任講師担当科目見直しにより、小嶋英夫兼任講師就任、担当者変更。
- ・山浦アンヘラ兼任講師担当科目見直しにより、マリオ ホセ アタバウカル オバンド兼任講師就任、担当者変更。
- ・橋本雄太郎兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・橋本博文兼任講師（平成27年度辞任）後任として、時本楠緒子講師の担当科目追加。
- ・担当教員追加のため、上野京子兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、田村行夫兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、ニール ロイ兼任講師就任。
- ・担当教員追加のため、高田美佐子兼任講師就任。

【平成29年度】

- ・伽藍琳准教授、大隅智佳子講師、三輪亜希子講師科目見直し及び担当教員追加により、清水典人准教授就任。
- ・林伸二教授が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・鐘木昌之教授（兼担）辞任、後任補充未定。
- ・三野裕之教授（兼担）担当科目見直しにより、七邊信繁兼任講師就任、担当者変更。
- ・神野真敏講師（兼担）辞任により、田中啓太講師（兼担）就任、担当者変更。
- ・佐藤正文兼任講師担当科目見直しにより、若林一男兼任講師就任、担当者変更。
- ・「氏名」通称使用のため、石澤秀治兼任講師を石澤秀二〔石澤秀男〕兼任講師に表記変更。
- ・水野谷重謙兼任講師担当科目見直しにより、根来美咲兼任講師就任、担当者変更。
- ・門野泉兼任講師就任辞退により、宮本啓子兼任講師に担当者変更。
- ・「氏名」通称使用のため、阪涼子兼任講師を花柳幸舞音〔阪涼子〕兼任講師に表記変更。
- ・村井友樹兼任講師就任により後任未定。平成29年10月採用で公募予定。
- ・原田英子兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・山浦アンヘラ兼任講師就任により、マリオ ホセ アタバウカル オバンド兼任講師に担当者変更。
- ・沈永三兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・品川なざと兼任講師就任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・八木良太准教授（兼担）担当科目見直しにより、秋山公良兼任講師就任、担当者変更。
- ・小山知子兼任講師就任により、青柳未央兼任講師就任、担当者変更。

【平成30年度】

- ・田村和紀夫教授（兼任）が定年に伴い兼任講師へ職名変更。
- ・担当教員追加により、漢那拓也講師（兼任）就任。
- ・石澤秀二[石澤秀男]兼任講師辞任により、宮島春彦兼任講師に担当者変更。
- ・八木橋貴之兼任講師辞任により、千早正美兼任講師就任、担当者変更。
- ・須賀由紀子兼任講師就任辞退により後任未定。平成30年10月採用で公募予定。
- ・担当教員追加により、桐山知也兼任講師就任。
- ・井上真次兼任講師辞任により後任未定。平成30年10月採用で公募予定。
- ・早川由美兼任講師辞任。他に担当教員がいるため、支障はない（後任なし）。
- ・大味潤兼任講師辞任により、西浦徹兼任講師就任、担当者変更。
- ・高橋優季兼任講師辞任により、和氣一成兼任講師就任、担当者変更。
- ・熊木敦兼任講師辞任により、北川敦子兼任講師就任、担当者変更。
- ・宮入恭平兼任講師辞任により、富澤一誠兼任講師就任、担当者変更。
- ・七邊信重兼任講師辞任により後任未定。平成30年10月採用で公募予定。
- ・寺井融兼任講師辞任により、北原斗紀彦兼任講師就任。また追加で平成30年10月採用で公募予定。
- ・大澤昭則兼任講師辞任により、岡田宏記兼任講師就任、担当者変更。
- ・担当教員追加により、川浦義広兼任講師就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
7	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
4	5	2	0	11	4	5	2	0	11	4	5	2	0	11
(4)	(5)	(2)	(0)	(11)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を卒業済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上 記（C））の教員 のうち、定年を延 長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1										
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人		必修	0 科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
			選択	0 科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
			自由	0 科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
			計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	准教授	久 保 和 範	選 択	ソルフェージュ基礎演習	①	他大学へ移籍のため（28）							
			選 択	ミュージカル表現基礎演習Ⅱ	①								
			選 択	ミュージカル表現基礎演習Ⅲ	①								
			選 択	ミュージカル表現基礎演習Ⅳ	①								
合 計 （ F ）					後任補充状況の集計 （ G ）								
辞任した教員数			担当科目数の合計 （ a ） + （ b ） + （ c ）		①の合計数 （ a ）		②の合計数 （ b ）		③の合計数 （ c ）				
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	4 科目	計	4 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{8} = 12.5 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況		辞任等の理由				
1											
合計					後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人		必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
			選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
			計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任に伴う担当者の変更に関しては、他の専任教員が担当し、オリエンテーションにおいて学生に周知・徹底した。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	該当なし		

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

＜芸術情報学部 音楽応用学科＞

（１）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 教員の資質の維持向上の方策としての具体的な専門委員会は設置していないが、教育研究評議会においてFD活動の一環として、学部学科の目的、教育内容・方法について組織的な研修を実施し、教員の教育研究、指導能力の向上を図っている。また、教育活動の評価体制の一環として、自己点検評価委員会において学生からの授業評価アンケートを実施。その結果を各授業担当教員にフィードバックし、授業改善を行うなど、全学的な取組を実施している。 また、大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修（SD）を全教職員対象として実施することについて、平成28年度より教育研究評議会等で検討している。 今後の取組として、より充実した活動を行うべく、新たに専門委員会を設置することを検討中である。 ハラスメントの防止等に関する事項については、ハラスメント防止対策委員会を設置している。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） ハラスメント防止対策委員会及びハラスメント相談員連絡会議を開催し、ハラスメントへの適切な対応を検討している。 c 委員会の審議事項等 教育研究評議会では、教育研究に関する事項（基本方針及び実施体制、FD活動、教育内容・方法の改善及び支援等）及び大学等の運営に関する事項（SD研修）を中心に、今後の教員の資質の維持向上の方策について審議する。 また、ハラスメント防止対策委員会においては、ハラスメントの防止等に関する事項を審議する。 ② 実施状況 a 実施内容 平成29年度より、大学共通の知識・情報を掲載するとともに教育研究・指導能力の向上を目的として、教員ハンドブックを作成し、全教員（専任、非常勤）及び全職員に配布している。 また、平成29年度はFD・SD研修として、外部講師を招き「大学を取り巻く環境の変化と教職員に求められる能力と役割」をテーマに講習を行った他、外部資金獲得に向けた研修会、ICT活用に関する研修会を行い、教職員の意識啓発及び資質の向上を図った。 b 実施方法 専任教職員を対象に実施。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 年1～2回程度を予定している。 d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 研修での提案、意見を踏まえ、具体的な教授方法の改善や授業内容の見直し等を行い、教員の資質向上へと反映させていく。 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 各学期最終授業時に実施している。 b 教員や学生への公開状況、方法等 学生等への公開、方法等について、自己点検評価委員会において検討している。 平成28年度よりホームページに結果報告を掲載している。
--

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的については当初の設定通り実現しつつあるが、今後も新たな課題への取組や問題点の改善に努め、設置の趣旨に沿った教育研究の維持向上を目指していく。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・平成30年5月末
- b 公表方法
・大学ホームページ上に公表予定
- ③ 認証評価を受ける計画
・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審し、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)
- b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

C－2 尚美学園大学 教育研究評議会規程

(目 的)

第1条 この規程は、本学学則第12条第3項に基づき、教育研究評議会の機能、構成、運営その他必要な事項を定める。

(機 能)

第2条 教育研究評議会は、大学の教育・研究に関わる重要事項並びに具体的な教育運営業務の執行について審議する。

2 教育研究評議会は、学校法人尚美学園の建学の精神「智と愛」及び尚美学園大学の開学の指針「勇氣・創造」を基盤とし、全学的視野で運営されなければならない。

(構 成)

第3条 教育研究評議会は、学則第12条第2項に規定する者をもって組織する。

2 理事長及び理事は、教育研究評議会に出席することができる。

3 学長が必要であると認めたときは、教育研究評議会に附置機関等の長、学科長、学科等の主任及び各種委員会の委員等の出席を求めることができる。

(任 期)

第4条 学部教授会から選任された教育研究評議員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(審議事項)

第5条 教育研究評議会は、次の事項を審議する。

- (1) 教育研究の基本方針に関する事項
- (2) 教育課程の編成に関する方針に係る事項
- (3) 各種委員会に関する事項
- (4) 学則その他教育研究に係る重要な規程等の制定及び改廃に関する事項
- (5) 教員の人事に関する事項
- (6) 学生の指導、助言及び賞罰に関する事項
- (7) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する方針及び学位の授与に関する方針に係る事項
- (8) 理事長の諮問に関する事項
- (9) その他本学の運営に必要と認められる重要な事項

(会議の招集)

第6条 教育研究評議会は、毎月1回学長がこれを招集する。

2 学長が必要と認めたとき、又は2分の1以上の教育研究評議会の構成員から要請が

あったとき、学長は臨時に招集しなければならない。

3 教育研究評議会の議長は、学長がこれに当たる。

(会議の成立)

第7条 教育研究評議会は、学則に規定する構成員の2分の1以上の出席をもって成立する。

(議 決)

第8条 教育研究評議会の議事は、出席構成員の過半数の賛成によって決定する。

(報 告)

第9条 教育研究評議会の審議決定の結果は、各学部長等により、必要に応じ速やかに所属教授会、各種委員会等に報告され、承認を求める必要事項に関しては適切な処理がとられなければならない。

(改 廃)

第10条 この規程の改廃は、大学経営会議の議を経て、理事会の承認を得なければならない。

附 則

1 この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

E-30 尚美学園大学 ハラスメントの防止等に関する規程

(目 的)

第1条 この規程は、本学の教職員及び学生等が個人として尊重されるとともに就学及び就労上の適正な環境を保護するため、本学におけるハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因する問題が生じた場合に適切に対応するための措置に関し、必要な事項を定める。

(定 義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号の定めるところによる。

(1) 教職員

本学の学長、学部長、学科長、研究科長、専攻長、教員（非常勤講師、外部講師を含む。）、職員（契約職員、パート職員及び本学に勤務する法人本部役・職員を含む。）、及び本学に就労する派遣労働者及び委託又は請負業務従事者をいう。

(2) 学生等

本学の学生その他本学において修学する者をいう。

(3) 関係者

学生等及び教職員以外の者であって、本学の学生等又は教職員と、修学、研究、教育又は就労に関連して接触するすべての者をいう。

(4) セクシュアル・ハラスメント

教職員が他の教職員、学生等又は関係者を不快にさせる性的な言動、学生等が教職員、他の学生等又は関係者を不快にさせる性的な言動及び関係者が教職員又は学生等を不快にさせる性的な言動をいう。

(5) アカデミック・ハラスメント

教員がその職務上の地位又は権限を不当に利用して他の教員又は学生等に対して行う研究若しくは教育上又は就学上の不適切な言動をいう。

(6) パワー・ハラスメント

教職員が職務上の地位又は権限を不当に利用して他の教職員に対して行う就労上の不適切な言動をいう。

(7) 妊娠・出産、育児休業及び介護休業等を理由とするハラスメント

教職員が他の教職員の妊娠・出産、育児休業及び介護休業等を理由として行う不適切な言動をいう。

(8) その他のハラスメント

第4号から第7号までに掲げるハラスメント以外の人権を侵害することとなる不適切な言動をいう。

(9) ハラスメント

セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメン

トその他ハラスメントの総称をいう。

(10) ハラスメントに起因する問題

ハラスメントのため教職員の就労上又は学生等の就学上の環境が著しく害されることが又はハラスメントへの対応に起因して教職員が就労上又は学生等が就学上の不利益を受けることをいう。

(11) カウンセラー

学生等及び教職員の精神面のケアのために本学が委嘱する専門家

(12) 苦情相談

ハラスメントに関する苦情の申出及び相談をいう。

(13) 調停

苦情相談に係るハラスメントに起因する問題を当事者双方の合意により解決するよう助力することをいう。

(適用範囲)

第3条 この規程は、教職員又は学生等がハラスメント及びハラスメントに起因する被害を受けたとき、又は加害行為をなしたときに適用する。

(ハラスメント防止ガイドライン)

第4条 学長は、大学経営会議の議を経て、ハラスメント防止ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）を定める。

2 ガイドラインは、ハラスメント及びその他禁止すべき関連行為を例示し、基本的な心構え及び認識すべき事項等を定める。

(学長の責務)

第5条 学長は、教職員に対し本規程の周知徹底を図らなければならない。

2 学長は、教職員に対し適当な機会においてハラスメントの防止のために必要な啓発活動を行うものとする。

3 学長は、学生等に対しガイダンス等適当な機会において前号同様の啓発活動を行うものとする。

4 学長は、現に生じたハラスメント及びハラスメントに起因する問題を解決するため必要な措置を講ずるものとする。

5 学長は、本学におけるハラスメントの防止に関し本学における最終的な責任を負うものとする。

(部長等の責務)

第6条 学部、研究科、部・センター及び事務局の長（以下「部長等」という。）は、当該部局等におけるハラスメントの防止等に関し総括し、ハラスメントに起因する問題が生じる場合には迅速かつ適切に対処しなければならない。

2 部長等は、日常の業務を通じた指導等により、ハラスメントに関し所属員の注意

を喚起し、ハラスメントに関する認識を深めさせ、ハラスメントが職場に生じることがないように配慮しなければならない。

3 部長等は、ハラスメントが生じた場合には、迅速かつ適切に対処しなければならない。

4 部長等は、被害を受けたとする者又は当該関係者等からの苦情相談に対応しなければならない。ただし、カウンセラーが相談に応じた場合はこの限りではない。

(学科長・課長の責務)

第7条 教職員又は学生等を監督する地位にある者（以下「学科長・課長」という。）は、当該監督する教職員又は学生等に対し、次の各号に掲げる事項に注意してハラスメントの防止及び排除に努めるとともに、ハラスメントに起因する問題が生じた場合には迅速かつ適切に対処しなければならない。

(1) ハラスメントに関し、注意を喚起し、認識を深めさせること。

(2) 言動に十分な注意を払うことにより、ハラスメント又はハラスメントに起因する問題が生じることがないように配慮すること。

(教職員及び学生等の責務)

第8条 教職員及び学生等は、本規程及びガイドラインに従い、ハラスメントを行ってはならない。

2 教職員及び学生等は、部長等又は学科長・課長の指導等に従い、ハラスメントの防止及び排除に協力しなければならない。

(委員会の設置)

第9条 本学に、ハラスメントを防止するとともにハラスメントに起因する問題が生じた場合に適切に対応するため、ハラスメント防止対策委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任 務)

第10条 委員会は、次に掲げる事項について調査審議する。

(1) ハラスメントの防止等についての規程等の改廃その他具体的方策の立案に関する事項

(2) ハラスメントの防止等についての研修及び啓発活動の企画に関する事項

(3) その他ハラスメントの防止等に関し必要な事項

2 委員会は、第15条第2項の規定により相談者が調停を希望する旨の報告を受けたときは、委員のうちから調停員を指名し、調停を行う。

3 委員会は、第15条第2項の規定により相談者が委員会の対応を求める旨の報告を受けた場合で調停を希望しないとき又は前項の調停が不調に終わった場合で相談者が希望するときは、事実関係の確認を行う。この場合において、事実関係の確認に関し調査が必要と認めたときは、委員会に調査委員会を設置することが

できる。

- 4 委員会は、前項に規定する事実関係の確認に関し関係部局等による調査が必要であると認めたときには、関係部局等の長に調査を依頼するものとする。
- 5 委員会は、調停又は事実関係の確認が終了したときは、学長に報告するものとする。

（構成）

第11条 委員会は、次の各号に定める者をもって構成する。

- (1) 学部長及び研究科長
 - (2) 学生部長（学生に関するハラスメント問題が発生したときに限る。）
 - (3) 各学科教員 各1名
 - (4) 事務局長
 - (5) 事務職員 4名
 - (6) カウンセラー 1名（カウンセラーが相談を受けた事案に限る。）
 - (7) その他学長が必要と認めた者
- 2 前項第3号及び第5号の委員については、学部長又は事務局長の推薦を得て学長が指名する。
 - 3 前項の委員の任期は1年とする。ただし再任を妨げない。
 - 4 委員に欠員が生じ、その後任として選任された者の任期は、前任者の残任期間とする。

（会議）

第12条 委員会の委員長は、前条第1項第1号の委員をもって充てる。

- 2 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、その議長となる。
- 3 委員会は、委員の過半数の出席により成立し、出席委員の過半数をもって議事を決する。
- 4 委員長は、必要に応じて、学外の有識者（弁護士等）を委員として招聘することができる。
- 5 委員長は、必要に応じて、関係教職員を出席させることができる。
- 6 委員が当該案件に関して利害関係人であるときは、審議に参加することができない。

（ハラスメント相談員）

第13条 学生等、教職員及び関係者からの相談に対応するため、本学に相談員を置く。

- 2 相談員について必要な事項は、別に定める。
- 3 学長は、相談員の氏名、連絡方法その他苦情相談に関して必要な事項を、適宜、学内に周知するものとする。

(カウンセラーによる相談)

第14条 本学は、カウンセラーに対し、ハラスメント等に関する相談を取り扱うことを委嘱し、被害者がカウンセラーに相談できるようにする。

2 カウンセラーは、ハラスメント等に関する相談を受けた場合、必要に応じて委員長に報告するものとする。

(相談員及びカウンセラーの責務)

第15条 相談員及びカウンセラーは、苦情相談に真摯に応ずるとともに、問題の解決に必要な指導・助言を行い、当該問題を適切かつ迅速に解決するよう努めなければならない。

2 相談員及びカウンセラーは、苦情相談を受けた場合は、その都度、委員長又は事務局長に別に定める様式により報告しなければならない。この場合において、相談員及びカウンセラーは、相談者が委員会の対応を求めるときは、相談者が調停を希望するか否かを確認し、併せて報告しなければならない。

(報告等)

第16条 委員会は、ハラスメントに関する相談につき、関係当事者のプライバシーに配慮しつつ、速やかにその概要及び解決策等を学長に報告しなければならない。

2 学長は、前項の報告に基づき検討し、賞罰委員会の招集の是非を理事長に諮らなければならない。

(苦情相談)

第17条 学生等、教職員及び関係者は希望する相談員及びカウンセラーに対して苦情相談をすることができる。

(プライバシーの保護等)

第18条 ハラスメントに関する苦情の申し出及び相談の対応にあたっては、教職員及び学生等のプライバシーや名誉その他の人権を尊重するとともに、知り得た情報を他に漏らしてはならない。

(二次被害の防止)

第19条 学長、部長等及びその他の教職員は、ハラスメントに対する苦情の申し出、当該苦情に係る調査への協力、その他ハラスメントに正当な対応をした教職員又は学生等が、そのことにより報復、妨害、その他不利益な取り扱いを受けることのないよう二次被害の防止に努めなければならない。

2 前項における報復等の行為に対しても、本規程を適用する。

(虚偽の苦情相談等)

第20条 学生等及び教職員並びに関係者は、ハラスメントに関し、悪意を持って虚偽の

苦情相談又は証言をしてはならない。

- 2 学長は、悪意を持ってなされた虚偽の苦情相談又は証言によりハラスメントを行ったとされた者の名誉が著しく傷つけられたと判断したときは、必要な措置を講じ、その者の名誉回復に努めるものとする。

(改 廃)

第21条 この規程の改廃は、教育研究評議会及び大学経営会議の議を経なければならない。

附 則

- 1 この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成27年5月1日から施行する。
- 2 尚美学園大学ハラスメント防止対策委員会規程は廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成29年1月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

尚美学園大学 ハラスメント相談員に関する内規

(目 的)

第1条 この内規は、尚美学園大学ハラスメントの防止等に関する規程（以下「規程」という。）第13条第2項に基づき、ハラスメント相談員（以下「相談員」という。）について必要な事項を定める。

(相談員)

第2条 本学に相談員を置く。

- 2 相談員は、規程第15条に基づき、学生等、教職員又は関係者によるハラスメントに関する苦情相談に対応する。
- 3 相談員は、学部長又は事務局長の推薦により、別表に定める人数を学長が指名する。
- 4 相談員の構成は年齢及び性別が偏ることのないよう配慮しなければならない。
- 5 相談員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 6 相談員のうち、1名を互選により主任相談員とする。主任相談員は、相談員間の連絡、調整その他相談の円滑な実施に必要な措置を行う。

(相談員連絡会議)

第3条 相談員及びカウンセラーは、相互の連絡、調整等、ハラスメントに関する相談を実施する上で必要な措置を検討し実施するため、相談員連絡会議を組織する。

- 2 主任相談員は、必要に応じて会議を招集するものとする。

(プライバシーの保護)

第4条 相談員は、規程第18条に基づき、ハラスメントに関する苦情相談に対応するにあたり、関係者のプライバシー、名誉その他の人権を尊重するとともに、知り得た情報を他に漏らしてはならない。

(改 廃)

第5条 この内規の改廃は、教育研究評議会及び大学経営会議の議を経るものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成 27 年 5 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

別 表

所 属		相談員数
芸術情報学部	情報表現学科	2 名
	音楽表現学科	2 名
	音楽応用学科	2 名
	舞台表現学科	2 名
総合政策学部	総合政策学科	2 名
	ライフマネジメント学科	2 名
総合政策研究科	政策行政専攻	1 名
芸術情報研究科	情報表現専攻	1 名
	音楽表現専攻	1 名
事務局		6 名
法人本部		2 名